

こころ からだ 満ちる 青のまち・松浦市

市報 まつうら

2020
January

1

令和2年

No.169



福島町里からイロハ島の朝日を望む。

イロハ島は、伊万里湾に浮かぶ島々の総称で島の多さが、いろは48文字を連想させることからこの名前が付いたといわれています。

あまりの美しさに弘法大師が筆を落としたという伝説が残っています。

令和二年 新年のごあいさつ

姉妹都市締結30周年

Mackay 絆 Matsuura

P2

P4

受賞おめでとうございます……………	P12
まちの話題……………	P16
スポーツ……………	P22
市役所からのお知らせ……………	P24
情報ひろば……………	P32
Tomorrow –明日へのバトン– ……	P38

新年のごあいさつ



松浦市長

友田 吉泰

明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年を顧みますと、5月1日、改元によって「令和」という新たな時代が始まりました。

一方、全国各地において、豪雨や台風などによって、多くの尊い生命や財産が失われました。ここに改めて、お亡くなりになられました方々のご冥福と、被災された皆さまの一日も早い復興をお祈り申し上げます。

松浦市においても、8月末、記録的な大雨に見舞われました。中でも、今福町浜ノ脇地区では大規模な地滑りが発生し、今なお張り詰めた状態の中、不慣れた生活を余儀なくされるなど、更なる安全・安心な暮らしの確保が急務となっております。また、不老山山腹でも地滑りで市道が被災し、通行不能な状態が続いております。

このように、自然災害に備えることの重要性を再認識した二年となりました。このほかの出来事では、アジの水揚げ日本一を背景とした「アジフライの聖地宣言」を4月27日に行い、県内外から多くの人が本市を訪れ、交流人口の拡大と知名度の向上へ確かな手応えが感じられます。

6月に入ってから以降、伊万里湾においては、3年連続で大規模な赤潮が発生し、養殖業者を中心として、被害の拡大

防止に懸命な努力が続けられました。

12月8日には、オーストラリア・マツカイ市との姉妹都市締結30周年を祝し、マツカイ市長をはじめとする訪問団出席のもとで記念式典を開催いたしました。九州電力松浦発電所においては、念願の2号機が完成し、営業運転が12月20日に開始されました。

師走の都大路を駆け抜ける「第70回全国高等学校駅伝競走大会」が12月22日に開催され、松浦高校が2年連続3回目の出場を果たし、懸命に襷を繋ぐ姿は、勇気と大きな感動を与えてくれました。迎えた新しい年は、これまで計画してきた大型事業が完成或いは本格的に始動する年となります。

まず、「松浦魚市場再整備事業」は、本年4月から一部供用を開始するとともに、来年3月末の完成を目指し、鋭意取り組んでまいります。

次に、「(仮称)松浦市市民福祉総合プラザ」は、本年3月末の完成を予定しております。なお、本施設の1階には市民交流スペースを整備いたします。

独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO)が整備しております「JCHO松浦中央病院(仮称)」は、本年10月末の開院が予定されております。市民福祉総合プラザとあいまって、医療・保健・福祉が連携し機能することを期待しているところです。

鷹島地区並びに調川地区の皆さま待

望の「鷹島小中学校」及び「調川公民館」は、いよいよ本格的な工事に入ります。

スポーツの祭典、東京2020オリンピックの開催を祝し、本市においても5月9日に聖火リレーを実施することとしております。併せて、北関東ブロックでのインターハイが分散開催されることに伴い、本市では8月19日から3日間、「なぎなた競技」を開催することとしております。

海底遺跡として、初めて国の史跡指定を受けた「鷹島神崎遺跡」を含む鷹島海底遺跡は、調査開始から40年の節目を迎えます。

多くの皆さまにご意見をいただきながら策定中の「第2次松浦市総合計画」は、大詰めを迎えております。今後10年間の施策の在り方を示すもので、市民の皆さまと共に「持続可能な住みよいまちづくり」を進めてまいります。

昨今、地域住民自らが高齢者の健康づくりや生きがいづくりを支える活動を実施されております。このような取り組みの輪がさらに広がり、小学校区単位でのまちづくりに向け、大きな弾みになることを期待しております。

結びに、新しい年が皆さまにとりまして、健やかで輝かしい年となりますよう心から祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



松浦市議会議長
椎山 賢治

明けましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのことと、心からお喜び申し上げます。また、日頃から、市政発展のために多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は「平成」から「令和」へと新たな時代を結ぶ大きな節目の年となりました。本市におきましても、オーストラリア・マツカイ市との姉妹都市締結30周年や鷹島肥前大橋開通10周年を迎えるなど記念すべき一年となりました。また、松浦高校陸上部が2年連続で長崎県高等学校駅伝競走大会を制し、全国大会出場を果たすなど将来を担う子どもたちの活躍が目立った一年でした。

一方、九州北部に停滞した秋雨前線による豪雨では、本市においても記録的な大雨に見舞われ、住民生活に大きな支障を及ぼす被害が発生し、改めて自然災害の怖さを実感した一年でもありました。

近年の人口減少・少子高齢化社会の到来により、国も地方も大きく変革する中で、地方の果たすべき役割や責務がますます重要となっております。本市においても、今後の限らない発展と市民福祉の更なる向上を目指し、今後のまちづくりの基本計画となる「第2次松浦市総合計画」が策定予定であります。

市議会といたしましても、次期総合計画の着実な実現に向けて、市民皆さまと手を携え、郷土松浦の発展と豊かな住みよいまちづくりを目指し、誠心誠意取り組んでまいります。

結びに、本年が、市民皆さま、また、松浦市にとりまして、飛躍する素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶いたします。



オーストラリア・マツカイ市長
グレッグ・ウイリアムソン

明けましておめでとうございます。

平成元年にマツカイ市と松浦市は、互いに理解を深め、友情を育むことに同意しました。この姉妹都市関係は、両市民に友情と親善を促し、互いの理解と知識を深めてきました。それから、30年、私達の姉妹都市関係は、全ての目標を達成し、それ以上の成果を得たとと言えるでしょう。

松浦は私達にとって、単なる名前だけの姉妹都市ではありません。私たちの関係は、石炭の繋がりに始まりましたが、30年の時を経て、両市の絆はこれまで以上に強いものとなり、関係は友情、共に過ごした時間と経験、そして若者を通しての文化的発展に基いています。

12月には私を含め24人のマツカイ市民を受け入れて下さっており、ありがとうございます。色々などころを見学し、共に30周年を祝えたことは、大変名譽なことであり、素晴らしい経験でした。

マツカイ市では、現在様々な開発が進んでいます。新しいスポーツ複合施設も開設しました。「マツカイ・アクアティック&レクリエーション・コンプレックス」は、3つのプールと陸上競技場を備えています。水産業にも新しい技術を取り入れ、漁獲高が世界記録に及ぶほどになりました。また、11のコースを持つ、100キロメートルに及ぶ世界基準のマウンテンバイクコースの建設にも着手しています。次回、松浦市民の皆さまがマツカイ市を訪問の際は、これらの事業についてご紹介できることを楽しみにしております。

最後にマツカイ市民を代表して、松浦市民皆さまが、繁栄に満ちた2020年をお過ごしになることを心からお祈り申し上げます。



特集 姉妹都市締結30周年

Mackay 絆 Matsuura



姉妹都市とは…

アメリカでの「Sister City」という呼び方を直訳したもので、イギリスでは「Twin City」、中国では「友好都市」と呼ばれています。

さまざまな呼び方がありますが、明確な定義はなく、文化交流や親善を目的に締結した都市と都市のことをいいます。



松浦市とオーストラリア・マツカイ市、両市が姉妹都市を締結してから、昨年の7月で満30年の節目を迎え、12月8日にはマツカイ・松浦姉妹都市締結30周年記念式典が開催されました。

今月号では、これまでに交流に深く関わってきた人などの声を紹介しながら、姉妹都市交流の30年のあゆみを振り返ります。

■ 姉妹都市の縁

マツカイ市と松浦市 交流のあゆみ



1989
(平成元年)

7月19日～26日
最初の松浦市民親善訪問団(62人)を派遣
姉妹都市締結

7月22日 マツカイ市にて姉妹都市調印式

1990
(平成2年)

5月25日 松浦市国際親善協会発足
7月～1991年3月 市職員をマツカイ市へ派遣
9月19日～22日

第1回マツカイ市親善訪問団(20人)を受け入れ

1991
(平成3年)

10月1日～5日
第1回マツカイ市青少年使節団(14人)を受け入れ

1992
(平成4年)

7月31日～8月9日
第1回松浦市青少年親善使節団(17人)を派遣

1994
(平成6年)

8月26日～9月2日
松浦市民親善訪問団(23人)を派遣
シュガータイム・フェスティバルにて松浦龍王太鼓を披露

1995
(平成7年)

10月28日～30日
マツカイ市親善訪問団(17人)を受け入れ
マツカイ市のバンドHullabaloo(ハラバラー)が氷軍まつりで「G' Day Matsuura(グッダイ松浦)」を披露

2004
(平成16年)

7月15日～22日
松浦市民親善訪問団(20人)を派遣
姉妹都市15周年を記念した姉妹都市モニュメントの除幕式で松実会による琴と尺八の演奏を披露

2009
(平成21年)

11月28日
マツカイ・松浦姉妹都市締結20周年記念式典

2011
(平成23年)

11月23日～27日
マツカイ市親善訪問団(12人)を受け入れ
10回目の訪問を成し遂げたビル・モロイ氏に特別住民票を授与

2012
(平成24年)

1月26日
松浦市で第1回「オーストラリア・デー・イベント」開催
1月31日
マツカイ市で「松浦通り」(485m)が正式に開通
9月30日
第1回「ビル・モロイ杯Englishスピーチコンテスト」開催

2014
(平成26年)

7月2日～12日
松浦市民親善訪問団(14人)を派遣
姉妹都市25周年を記念して、マツカイ市で25本の南洋杉を植樹
植樹された場所は「松浦アベニュー」と命名

2017
(平成29年)

7月21日
松浦市の特別住民 ビル・モロイ氏死去(87歳)

2019
(令和元年)

12月8日
マツカイ市・松浦市姉妹都市締結30周年記念式典および記念公園除幕式

一人ひとりに

生まれた絆

姉妹都市交流がはじまり30年。この期間、途切れることなく本市とマツカイ市の市民は多くの友情を育んできました。

その中には、当初から関わっている人、使節団の交流をきっかけに家族ぐるみで交流が始まった人々がいます。

また、松浦市国際親善協会(MIIFA)やマツカイ市のSister Cities Mackay(シスターシティーズマツカイ)は、市民レベルで交流を支えています。

ここでは、さまざまな人たちの姉妹都市交流に対する思いを紹介します。



マーガレット・ブラウンさん
(シスターシティーズマツカイ代表)



私達シスターシティーズマツカイは、姉妹都市の関係をよりよくするために何かコミュニケーションでできることを実行し、これによって自分自身も成長できるという想いのもと活動しています。

松浦の友人の皆さん、皆さんからいただく友情は、私達一人ひとりを人として成長させてくれます。

私達は、互いの文化の重要性を学び、お互いを尊重します。

30年の結婚のお祝いを「真珠婚」と言います。「真珠」は非常に希少であり、貴重な物で、私達の姉妹都市関係を表していると言えます。

私たちの祈りは、30年後、私たちの後継者をもっと偉大で希少で、貴重な姉妹都市関係を祝うことです。

マーク・レイランドさん
(初代姉妹都市委員長)



姉妹都市締結30周年の記念行事に参加することができて、とても嬉しく思います。

私の記憶によれば、松浦市との姉妹都市関係は、松浦市内の石炭火力発電所がダリリンプルベイ・コールターミナルから運ばれるブレアソール炭の販売によってもたらされた話でした。

関係を結ぶにあたって賢明だったことは、市と市ではなく、市民同士が主体となったことです。これにより様々な人々が参加することになります。教師、退職者、会社員、自営業者、そして学生、生徒。市は中核となり市民を支え、市民が絆を深めていく。

私はマツカイ市を離れ、現在ブリズベンに住んでいるため、マツカイ市にいた時のように交流事業に参加できていませんが、松浦の皆さんとは友人として引き続き交流をしたいと思っていますので、ブリズベンに来られる時はぜひ連絡してください。

パム・モロイさん
(ビル・モロイさんの娘)



今回、私にとつては7回目の松浦訪問でした。今回は初めて父ビル・モロイと一緒に訪問だったので少し寂しさを感じましたが、30年を皆さんと一緒に祝いできてとても嬉しく思いました。

この30年で松浦の良いところをたくさん学びました。私も松浦を第二の故郷、そして皆さんを日本の家族と呼びたいと思っています。

昨年9月にEnglishスピーチコンテストの審査員を務めるために、友人を連れて松浦を訪問しました。友達も皆、松浦が大好きになりました。

松浦市の皆さん、すばらしい友情をありがとうございます。これからもよろしく願います。

明子^{あきこ}
ドゥーランさん



姉妹都市締結30周年おめでとうございませう

私はマツカイに住み始めて25年になります。その頃から交流のことは知っていました。17年前からマツカイ市から派遣される青少年使節団や市民訪問団のツアーに参加するようになり、数百人になるマツカイ市民を松浦市に案内してきました。

母国である日本、そして、その中でも美しく、人々がとても温かい松浦市に対して、マツカイ市民がとても良い印象を持って帰っていることは間違いありません。一人ひとりが細かい糸で結ばれて、それが何百人になると、大きな束となり強い絆で結ばれていることを強く実感しています。これからも、その糸が絶えないように、少しでも手助けができればと思っています。

川本^{ななみ}
七実さん



姉妹都市締結30周年おめでとうございませう

この素晴らしい記念日にあたり、第1回Englishスピーチコンテストに出場したことを思い出しました。

その時に披露したスピーチの中で「松浦市とマツカイ市の交流がこれからも続くことを願います」と話したことは今でも覚えています。なので今回、私自身も一緒にこの記念日を祝えることを大変嬉しく思います。一昨年は訪問団員としてマツカイ市を訪問しました。その際にはマツカイ市民の方々の温かい歓迎と市民の方々の「松浦のことが大好き！」という想いに感動し、その結びつきを強く実感しました。これからも、お互いの都市の市民が家族のように結びつくことができるよう協力できたらと思います。

吉田^{たじや}
建也さん、
由美子さん



姉妹都市締結30周年おめでとうございませう

親に似て英語に苦手意識はあったようですが、同じ年頃の子がいる家庭へのホームステイならば何とかなるかも、との思いで息子たち3人が青少年使節団に参加しました。実際、お互いが理解しようという気持ちで接し、「楽しかった！また行きたい！」と笑顔で帰ってきました。

また、わが家にはマツカイからの息子が2人増えて、忍者になったり、お城に行ったり楽しい日々を過ごしました。わが家のカレーライスが一番おいしいと言ってくれたのには思わずガッツポーズ(笑)
受け入れには、最初はいろいろな心配はありましたが、子どもたちの笑顔に言葉や国の違いはありませんでした。また遊びに来てくれるのが楽しみです。

松浦市国際親善協会の活動は両市民の笑顔の懸け橋です。心より感謝しております。

椎山^{まや}
摩耶さん



昨年のEnglishスピーチコンテストに出場し、縁あって姉妹都市締結30周年記念式典の場で、マツカイでの貴重な体験をテーマに発表する機会をいただきました。

スピーチの内容は、昨年8月に青少年使節団としてマツカイ市へ行き、そこで第2の家族ができたこと。ホストファミリーの温もりある愛情と絆、真に必要なものは言葉ではなく心であるということ。

また、自分も一生懸命に英語と向き合っただけという努力と、必死に理解しようとしてくれたマツカイ市の方々、これらの努力が人と人が繋がるために大切なことであると気づかされたことなどを英語で伝えることができました。

マツカイでの貴重な体験から、大学では国際関係学を学び、私の日本とマツカイの家族が仲良くなるために必要な力を身に付けたいという夢ができました。今後も私の夢が実現できるよう努力したいと思います。

■石炭がもたらした絆

交流のきっかけは石炭。松浦市には、国内でも有数の規模を誇る石炭専焼火力発電所があり、ここで発電された電気は九州はもとより中国・四国地方にまで送られています。この発電所では、海外から輸入した石炭を使って電気を作っています。

この石炭の多くが当時マツカイ市の近郊の港（現在はマツカイ市内）から運びだされたこと、当時のマツカイ市と松浦市の人口が同規模だったこと、また両市とも海岸線に位置するなど地理的条件が似ていたことから、平成元年7月22日に姉妹都市として締結しました。

■マツカイ市ってこんなまち

マツカイ市は、オーストラリアの北東岸にあるクイーンズランド州の中央沿岸部に位置します。平成20年3月に2つのまちと合併し、現在は、面積約7613平方キロメートル、人口約11万6500人の都市となっています。

同市は、さとうきび産業が盛んなことから、オーストラリアの「シュガーキャピタル」と呼ばれる自然が多く残る海岸沿いのまちです。また、近年は鉱業関連企業の進出がめざましく、まちの経済を支えています。



■両市の交流 人々がもたらした絆

本市では、平成2年9月にマツカイ市から最初の訪問団を受け入れてから、これまでにマツカイ市親善訪問団を16回、延べ290人を受け入れました。一方、本市からも市民親善訪問団を16回、延べ333人を派遣しています。

平成3年からは青少年の交流が本格的に始まり、これまでにマツカイ市からは20回、延べ302人の子どもたちが本市を訪れ、本市からは26回、延べ437人の子どもたちがマツカイ市を訪問しました。

マツカイ市との交流は、松浦市国際親善協会を中心に市民が主体となって推進されています。互いの市へ頻りに訪問し、ホームステイやホームビジットを通じて家族の一員としてともに生活することで、密度の濃い時間を過ごしています。

こうした交流を通して、お互いの生活や文化を学び、友情を深めてきました

■ビル・モロイさんの存在

ビル・モロイさんは、両市の交流を象徴する功労者です。平成2年に初めてマツカイ市親善訪問団に参加。松浦で楽しい時間を過ごせたことがきっかけで、何度も本市を訪問され、マツカイ市の大勢の人たちが松浦に関心を持つようになりました。

平成23年、81歳で10回目の松浦への訪問を果たされた際には、「特別住民票」を交付して記念すべき訪問をお祝いしました。

平成29年7月に87歳で永眠されましたが、毎年9月に「ビル・モロイ杯English Speechコンテスト」を開催し、両市の交流に尽力されたビルさんの想いを受け継いでいます。

■まちに見える絆

平成16年に姉妹都市締結15周年を記念して、マツカイ市内の植物園の一面に姉妹都市庭園が設けられ、本市から贈ったタンチョウヅルの置物や雪見灯ろうが設置されました。

また、平成24年1月にはマツカイ市内のショッピングセンターの近くに、特別な友情の証として「松浦通り」が開通しました。全長485メートルで、近くにはパーベキュー施設や、子ども広場などがあり、多くの家族連れが集まるエリアになっています。



■ 広がる交流の輪

青少年親善使節団や親善訪問団の派遣・受け入れなど、両市を行き来する積極的な人の交流以外にも、互いの市への親しみを深める機会が増えています。

本市では、国際化に対応するためには、早い時期から外国語や外国の文化に触れておくことが重要であるということから、外国語指導助手や国際教育・活動支援員を配置しています。

主に外国語指導助手が中学校・高校で、国際教育・活動支援員が保育所などに出向き、遊びを通して異文化に対する興味を子どもたちに持たせています。

また、オーストラリアの建国記念日を祝う催し「オーストラリア・デー・イベント」では、松浦にいながら、気軽に姉妹都市交流を楽しむことができます。



■ ようこそ松浦へ 姉妹都市締結30周年の絆

マツカイ市のグレッグ・ウィリアムソン市長を団長に、親善訪問団24人が12月6日から姉妹都市締結30周年を記念して本市を訪れました。

市役所駐車場で開催された歓迎セレモニーには、関係者のほかにも、過去にホームステイで受け入れをした家族や市内小中学校および松浦高校の児童・生徒らも多数集まり、団員らを温かく歓迎しました。

マツカイ市親善訪問団は、12月8日に松浦高校で、日本とオーストラリアの食・スポーツ・遊びをテーマとしたそれぞれの文化を体験されたほか、滞在期間中には、ホームビジットなどを通じて、市民との交流を深めました。



■ 30周年記念式典

本市では、姉妹都市締結30周年を記念し、12月8日に松浦市文化会館において、記念式典を行いました。

式典では、友田市長が、「マツカイ市と本市の、長きに渡る素晴らしい友好関係を形にするものがまた一つ増え、大変うれしく思う」と挨拶し、マツカイ市のグレッグ・ウィリアムソン市長は、「皆さまのおもてなしのすばらしさ、そして姉妹都市30周年をこのような素晴らしいものにしていただいたことにお礼を申し上げます。マツカイ市民は、松浦市民の皆さまのこの上ない友情を感じる事ができました」と喜びを述べました。

また、歓迎のアトラクション（地元よさこいチーム「松浦こいから隊」による演舞の



披露）やビル・モロイ杯Englishスピーチコンテスト参加者によるスピーチの披露などが行われました。

式典に参加した親善訪問団員や関係者ら約200人は、30周年を迎えたことをともに喜び、更なる友好関係を築いていくことを誓いました。式典終了後、マツカイ市との友好関係を象徴する要素を取り入れて再整備した松浦中央公園において、モニュメントの除幕や両市長による記念植樹が執り行われました。また、志佐町にお住いの深水敦子さんが考案された公園の新たな愛称「シスターパーク」も披露されました。夕方からは、祝賀会も開催され、歓談や余興で30周年の記念すべき夜に華が添えられました。





『両市の新たな絆の証
「シスター・パーク」』

松浦中央公園「シスター・パーク」は、マツカイ・松浦姉妹都市締結30周年を記念するとともに、市民が親しみ憩える空間である公園として再整備に取り組んできたものです。

完成した公園は、大きく分けて芝生広場とイベント広場の2つのゾーンで構成されており、公園の中央にはお披露目されたばかりの「Mackay」のモニュメントが配置され、マツカイとの友好の絆を表しています。

1つ目のゾーンとなる芝生広場には、マツカイ市を代表する「カモノハシ」をモチーフとしたコンビネーション遊具のほかに、コアアヤカングルーの姿を施したスイング遊具など、マツカイ市をイメージできるような遊具が配置されています。

2つ目のゾーンのイベント広場は、イベント開催時にキッチンカーなどの移動販売車が入り入れできるなど、様々な目的や用途に応じて使用できる作りとなっています。また、広場中央には、ある位置からカメラなどで

撮影すると実際に噴水で浮かび上がったように見えるトリックアートが描かれています。

さらに、公園内にはハートマークをかたどった石版が隠れているなど、いろいろな楽しみ方ができる空間となっています。

今回の公園設計に際しては、子ども議会で中央公園の再整備を提案してくれた中学生や、地域との連携学習の一環で同じ再整備を立案してくれた高校生に加え、子育て世代の方々など、多くの市民皆さまから意見をいただき、その意見を参考にしながら設計を進めてきました。

この生まれ変わった公園が子どもから高齢者まで幅広い世代の市民が憩える場として、そして、この公園に足を運んだ人がマツカイ市と松浦市の姉妹都市の絆を感じ、これからさらにマツカイ市との友好の一助になることを切に願うものです。



▲愛称を考えた深水教子さん



左上の壁掛けは、マックイ・松浦姉妹都市締結 30 周年を記念し、マックイ市民の方が製作されました。
1 月末日まで市役所ロビーに展示する予定です。



■さらなる交流に向けて

この 30 年という長い期間をかけて、本市とマックイ市は信頼関係を築き上げ、強い絆で結ばれるようになりました。

これは、行政だけではなく、お互いの市民がいつの時代も姉妹都市交流に対して理解を深め、関心を持って交流活動に参加した成果によるものです。

今後市民と行政が一体となつてこの友好の歴史を継承し、さらに交流の輪を広げていきたいと考えています。

うございます

県民表彰などの各表彰者を紹介します。

県民表彰（産業・商工）

大石 重信さん
（鷹島・阿翁、78）



永年にわたり、松浦市福鷹商工会の会長として、特に鷹島地域と福島地域における中小企業や個人経営体の経営改善の支援、更には商工業の振興を通じて地域の発展に貢献いただくとともに、住みよい暮らしの実現に向け、多大なるご尽力をいただきました。また、商工会同士の合併による松浦市福鷹商工会の設立時には、副会長として初代の会長を補佐しながら、設立後のスムーズな運営に手腕を発揮されました。

このような活動によって、商工会の発展および会員による適切な事業運営が図られ、市民の身近な暮らしの向上や地域経済の発展にも大きな成果がもたらされました。

県民表彰（保健・環境）

久家 美保子さん
（星鹿・川原辺田、72）



永年にわたり、松浦市母子保健推進員として、安心して妊娠・出産・育児ができるよう市民と行政とのパイプ役を担われました。また、母親に寄り添う身近な相談者としての適切な指導や助言のほか、心理的なサポートといった幅広い分野の活動に携わられました。

このように、子ども達の健やかな成長へのサポートなどに、手腕を発揮される一方で、これまでの活動によって培った知識や経験を基に、後身の育成にも尽力されました。このような活動によって、地域の子育て支援や社会問題化している児童虐待の未然防止など、適切な母子保健の推進に貢献されました。

県民表彰（交通安全・防犯）

松口 榮さん
（志佐・中町、87）



永年にわたり、松浦地区交通安全協会会長として、安心・安全で快適な交通社会をめざし、悲惨な交通事故による犠牲者を出さないため、交通秩序の確立と交通徳を高めることを目的とした街頭活動の推進に貢献されました。また、交通マナーの普及と正しい交通ルールを身に付けるための交通安全教室など、地域における交通安全活動の中心的な立場として、積極的な交通事故防止に取り組みられました。さらに、交通安全協会の健全な運営並びに会員の確保にも尽力されました。

このような活動によって、特に子どもや高齢者にも優しい交通事故の無い安全で安心な地域づくりに向けた機運の高まりにつながりました。

県民表彰（特別賞）

板垣 勇さん
（松浦高等学校、48）
なぎなた部顧問



国際なぎなた連盟が主催する第7回世界なぎなた選手権大会に、日本代表として出場され、大将を努めた団体試合の部並びに正確さや呼吸・間合いなどを競う演技競技の部でいずれも優勝の栄誉を勝ち取られ、本市はもとより長崎県における「なぎなた」の普及と競技レベルの向上に貢献されました。

普段は、長崎県立松浦高等学校なぎなた部の監督及び長崎県なぎなた連盟の強化部長を努めながら、指導者として後進の技術向上などに尽力されています。

このたびの世界大会での活躍は、本市をはじめ長崎県におけるなぎなたの普及に大きな弾みとなりました。

※年齢は、表彰式当日の令和元年 11 月 23 日現在。

受賞おめでと

2019年度長崎新聞文化章（産業・科学部門）受章

高野 匡史さん

株式会社エミネントスラックス元社長の高野匡史さん（奈良県在住）が、2019年度長崎新聞文化章（産業・科学部門）を受賞されました。

株式会社エミネントスラックスは昭和44年8月、本市の誘致企業第1号として操業を開始されましたが、松浦への進出を英断されたのが高野さんです。

同社の本市での操業は、失業などに苦しむ労働者の受け皿となり、所得の安定をもたらすなど、疲弊した本市の産業に勢いを取り戻す一つの契機となりました。平成30年には「WESTORY」ブランドを立ち上げられ、地方創生の実践とともにスラックス販売を海外へも展開されるなど、さらなる発展が期待されています。

同社は、本市への進出当時から「品質第一」を掲げ、操業から半世紀を迎えた今日においても最高峰の品質を保持しています。紳士用スラックスにおいて日本一を誇る業績に加え、地元雇用による長年にわたる「人づくり」、「ものづくり」を通して、地域経済への多大なる貢献をされたことが高く評価され、このたびの受章となりました。



全国スポーツ推進委員連合 功労表彰・30年勤続表彰

《功労表彰》吉田 建也さん（福島・土谷）

《30年勤続表彰》井手 ケイ子さん（御厨・前田）

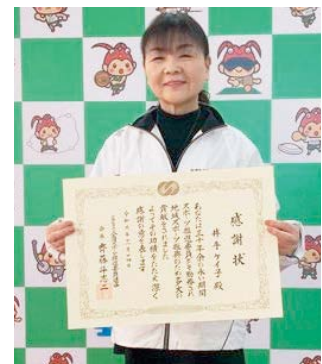
吉田建也さんは、昭和60年に福島町体育指導委員として就任以来、現在も引き続き生涯スポーツの振興に尽力されています。吉田さんは、平成8年から平成17年まで福島町体育指導委員協議会理事を務められ、平成18年の合併後も松浦市スポーツ推進委員協議会理事として中心的な役割を果たされています。

井手ケイ子さんは、平成2年に松浦市体育指導委員として就任以来、現在も引き続き生涯スポーツの振興に尽力されています。井手さんは、平成22年から平成28年まで松浦市スポーツ推進委員協議会理事及び長崎県スポーツ推進委員協議会女性委員を務められ中心的役割を果たされました。

お二人は、ロードレース大会や市民駅伝大会への積極的な参画のほか、ニュースポーツ講習会や生涯スポーツ教室では幅広い年齢層に向けたプログラムを作成するなど、社会体育の普及活動に努められており、これまでの活動が評価され全国スポーツ推進委員連合から受けられました。



▲吉田建也さん



▲井手ケイ子さん

令和元年度厚生労働大臣表彰（厚生労働統計功労者）受賞

《厚生労働統計功労者：川浪 洋子さん》

川浪洋子さん（今福・人柱）が、厚生労働省所管の統計調査において、永年にわたり調査業務に従事し、勤務成績が優秀または功績が顕著であることから、厚生労働大臣表彰を受賞されました。

川浪さんの受賞は、労働統計関係（毎月勤労統計調査）部門において、県内からは唯一の受賞です。

川浪さんは、平成3年から現在に至るまで計7回の毎月勤労統計調査に従事され、正確かつ適切な調査が評価されました。その他、労働力調査や工業統計調査、商業動態統計調査、国勢調査、経済センサスなど多くの調査業務に従事されています。

また、統計調査に対する認識が深く、調査環境が厳しさを増す中でも的確な調査を行い、統計業務の推進および統計行政への啓発、並びに他の統計調査員の模範となる活躍が続けられています。



令和元年度全国優秀畜産経営管理技術発表会優秀賞受賞

《優秀賞：農林水産省生産局長賞、中央畜産会長賞》 末吉久美さん、末吉富美子さん



上志佐地区で畜産業を夫婦で経営する末吉久美さん（志佐・長野）、富美子さんが11月25日、令和元年度全国優秀畜産経営管理技術発表会において、優秀賞（農林水産省生産局長賞、中央畜産会長賞）を受賞されました。

末吉さんご夫妻は、畜産業の経営改善・飼養規模の拡大と、ゆとりのある経営を目指し先頭に立って定休型ヘルパー組合を設立されました。更には、九州管内で初めての開催となった九州地域肉用牛定休型ヘルパーサミットでは、役員として尽力されるなど地域はもとより、九州の肉用牛経営の振興にも貢献されています。

また、農業大学の学生の受け入れや農業体験交流に協力するなど、人材の育成や地域の農業振興にも、幅広く活躍されています。

令和元年度全国優良経営体表彰

《販売革新部門：全国担い手育成総合支援協議会会長賞》 有限会社 法知園

有限会社法知園（井手眞悟代表取締役）が、令和元年度全国優良経営体表彰（共催：農林水産省、全国担い手育成総合支援協議会）の販売革新部門において全国担い手育成総合支援協議会会長賞を受賞されました。

同社は、ほぼ全園を常用機械で管理し、労働力と作業時間の削減を図るとともに、自社所有に加えて周辺農家から借り受けた茶園を経営され、規模拡大と耕作放棄地の解消を実現されています。

また、全量を自社店舗で販売、松浦茶を用いたペットボトル茶の開発など6次産業化への取り組みや自身が会長を務める「ながさきグリ茶研究会」による地元学校でのお茶の淹れ方教室など、お茶の文化振興を図られるとともに、松浦茶の知名度向上や産地の維持拡大にも取り組まれています。



令和元年度長崎県防火ポスターコンクール

令和元年度長崎県防火ポスターコンクールが開催され、厳正な審査によって選ばれた最優秀賞など7作品のうち、市内から3人の児童が入賞を果たしました。

このコンクールは、防火意識の高揚を図り、火災予防の啓発に活用する目的で、小学4～6年生を対象に毎年実施されており、今年は県内から175作品の応募がありました。

市内の入賞者は次のとおりです。

【最優秀賞】

川村 美空さん
(志佐小5年)

【佳作】

本吉 愛実さん
(志佐小5年)

濱口 春翔さん
(志佐小5年)

川村美空さんの
受賞作品▶



第48回長崎県読書感想文コンクール

濱田航輝くん(御厨小3年)が第48回長崎県読書感想文コンクールの小学校中学年の部で最優秀賞を受賞しました。

コンクールには、県内の小学校から3,760点の作品が寄せられ、低学年・中学年・高学年の各部門上位2点が最優秀賞に選ばれました。

作品の題名は『テンちゃんが教えてくれた事』、図書名は『山の子テンちゃん』。ある日、偶然保護したテンの赤ちゃんと生活をともにすることになった主人公の奮闘の日々と野生生物と人間の関わり方を描いたノンフィクション作品です。

濱田くんは「受賞したと聞いた時はとても驚いた。最優秀賞をとることができてとてもうれしいです」と喜びを語りました。



税に関する作文入賞者表彰

「税を考える週間」(11月11日～17日)の一環として、松浦市租税教育推進協議会(友田吉泰会長)などが中学生と高校生を対象に募集した「税に関する作文」の入賞者表彰式が11月12日、生涯学習センターで行われました。

この作文の募集は、将来を担う中学生や高校生が税に対する関心を高め、税について正しい理解を深めてもらうことを目的としています。今回は平戸税務署管内から1,084点の応募があり、本市からは6点が入賞しました。入賞者は次のとおりです(敬称略)。



【高校生】

《松浦市租税教育推進協議会会長賞》

前田 華奈(松浦高校1年)

《松浦市租税教育推進協議会優秀賞》

田代 萌李(松浦高校1年)

土屋 祐夏(松浦高校2年)

《長崎県県北振興局長賞》

吉元 優奈(松浦高校2年)

《平戸税務署長賞》

百枝優香里(松浦高校2年)

【中学生】

《松浦市租税教育推進協議会会長賞》

吉浦 明希
(志佐中3年)





うがい茶でみんな元気に

松浦茶業部会によるうがい茶の贈呈

JAながさき西海松浦茶業部会（松本敏明部会長）が11月15日、上志佐保育園でうがい茶の贈呈式を行いました。

お茶に含まれるカテキンは、風邪やインフルエンザへの予防効果があると言われています。同会は、市内の小中学校や保育園などにうがい茶を配布し、市の特産物である松浦茶を使ったうがいを呼び掛けています。

部会長らがお茶の効能などを説明し、園児20人がうがいを実践。園児たちは「おいしいお茶でうがいで元気な体を作ります」と笑顔で話してくれました。



子どもたちの音楽の芽が育つ

松浦市小・中学校音楽会

令和元年度松浦市小・中学校音楽会が11月13日、文化会館で開催されました。

同音楽会は、音楽に対する関心・意欲を高め音楽への愛好心を通じて、心豊かな人間を育成することを目的に毎年開催されています。

この日は、市内の小・中学校16校から約600人が参加し、合唱や合奏、太鼓演奏、吹奏楽演奏などを披露しました。訪れた観客は児童・生徒たちの元気な歌声や楽器の音色を楽しみました。



美しい景観を守る力

ながさきサンセット一斉清掃活動

「ながさきサンセットロード」は、長崎県西部の美しい海岸沿いの道路（国道202・204・499号線など）をメインルートとして、平成19年に登録された県内最初の日本風景街道です。夕日や教会、橋などの地域資源を活用し、地域の方々と協働しながら景観の保全などの活動に取り組まれています。日本風景街道に登録されたことにより、「ながさきサンセットロードの日」として、一斉清掃の活動が毎年行われています。

ボランティアグループ川西會の会員や鷹島物産株式会社の社員ら総勢40人が11月16日、（道の駅）松浦海のふるさと館、土谷棚田、鷹ら島の周辺道路を清掃しました。



戦没者を悼み平和を誓う

松浦市戦没者追悼式

令和元年度松浦市戦没者追悼式が11月15日、文化会館で行われました。

式では、松浦市連合遺族会（はちや たけし）の八谷健司会長が、「新たな時代となりましても、私達遺族は平和の大切さや戦争の悲惨さを、次の世代にしっかりと語り継ぎ、世界平和の実現に尽くしていかなければならない」と追悼の詞ことばを述べました。戦争を知らない世代が8割以上を占める中、同会は平成27年度に孫部会を発足させ語り継ぐ体制の維持に努められています。

会場には、遺族や関係者、松浦高校生徒など約200人が参列し、遺族代表などが祭壇に献花や献吟、献奏を捧げ、1,176御柱の冥福を祈りました。



舞台芸術の「華」が咲く

市民文化祭（舞台発表）

令和元年度松浦市民文化祭（舞台発表）が11月17日、文化会館で開催されました。

市民文化祭は、市民が日頃の文化芸術活動の成果を発表するとともに、文化芸術と身近に触れあえる場として、毎年恒例のイベントとなっています。

この日は、市内各地区で活動するコーラス、日本舞踊、太極拳、尺八、詩吟、ダンスなど20団体、約220人が出演し、美しい舞や演奏などで観客を魅了しました。



丹精込めて育てた花が勢揃い

松浦蘭友会寒蘭展示会

第58回松浦蘭友会（村田嘉久会長）寒蘭展示会が、11月16日・17日の両日、（道の駅）松浦海のふるさと館漁村体験学習施設で開催されました。

この展示会は、松浦蘭友会により、会員の親睦と栽培技術の向上を目的に毎年開催されています。会場には、会員が育てた寒蘭約100点が展示され、来場者は寒蘭の優美な姿や香りを楽しんでいました。作品は、花の形や色、葉姿、花間、香りなどの基準で審査され、各賞が決定されました。入賞者は次のとおりです。

【総合優勝】

中村 勇さん
（御厨町）

【準優勝】

水田 邦彦さん
（調川町）

【金賞】

山口 蔵さん
（佐世保市）、
新見 重さん
（志佐町）



元気な声と笑顔があふれる

すくすくフェスタ

松浦市保育会（前田英範会長）が主催する子育て支援事業「すくすくフェスタ」が11月23日、文化会館で開催されました。

同フェスタは、地域や保護者、保育所（園）、認定こども園が交流を深め、より良い子育て環境をつくることを目的に毎年開催されています。

この日は、歌のお姉さんパフォーマンスユニット「チャオ！チャオ！」と体操の「ひとみお姉さん」の楽しいコンサートが行われました。子どもたちは、一緒に歌ったり、踊ったりして、会場にはたくさんの笑顔があふれていました。



子どもたちの未来を応援

近江鍛工株式会社から寄附

近江鍛工株式会社（坂本宏之取締役社長）が11月21日に御厨小・中学校、星鹿小学校、11月27日に青島小中学校に寄附を行いました。

同社は御厨町でローリング製造によるベアリング部品を製造しており、毎年、地域貢献の一環として地域内の小中学校を応援されています。

贈呈式では、会社の概要を説明されたあと、「地域の子どもの学習環境の一助としてほしい」と寄附を手渡されました。

子どもたちからは「朝の読書の本が充実してきて嬉しい」といった喜びの声が聞かれました。





伝統文化にもっと親しむ

移動文化祭

松浦市文化協会（黒川^{ひろし}廣治会長）が11月26日星鹿小学校で「移動文化祭」を開催しました。

この取り組みは、子どもたちが日本の伝統文化を実際に体験することで、自国の文化に関心や興味を持ってもらうことを目的に開催されており、同会会員が講師となって俳句、茶道、華道、三味線、琴などを子どもたちに指導しています。

この日は、同校の3年生から6年生まで56人が参加。児童らは講師に教わりながら普段の生活の中で触れる機会が少なくなった琴や茶道などを体験しました。



永年勤続の優良従業員を激励

勤労者の祭典

第32回勤労者の祭典（松浦市商工業労政推進協議会主催）が11月24日、文化会館で開催されました。

第1部の優良従業員表彰式では9人が表彰を受け、久住^{としのり}呂利憲さん（九州松下工業株式会社）が表彰者を代表して謝辞を述べました。

第2部の職場対抗ソフトバレーボール大会では、市内事業所から12チームが参加し、事業所相互の親睦を深めながら汗を流しました。

上位の結果は次のとおりです。

【優勝】SAS - A（住商エアバッグ・システムズ^株）

【準優勝】うえのJAPAN（^株親和銀行松浦支店）

【第3位】松浦衛生A（松浦衛生^株）



豪華な給食で学ぶ地域の食

学校給食への養殖トラフグ提供

新松浦漁業協同組合（志水^{まさし}正司組合長）が、11（い）月29（フグ）の日にちなみ、全国有数の生産量を誇る松浦のトラフグをもっと知ってもらいたいと、市内全小中学校児童・生徒へトラフグの唐揚げ約2,100食をふるまいました。

この取り組みは、今年で7年目を迎えました。鷹島小学校3年生（16人）の子どもたちは、当日配布されたトラフグの資料を見ながら、関係者の説明を熱心に聞き、養殖トラフグの知識を深めました。児童らは、大きな唐揚げを口いっぱいほおぼっていました。



▲写真中央：保栄水産の坂元高幸さん、

写真右：下松水産の下松良一さん

音楽支援の新しいかたち

楽器寄附ふるさと納税

市が取り組みを開始した「楽器寄附ふるさと納税」の第1号の寄贈式が11月27日、御厨中学校で行われました。

この制度は九州初の取り組みで、家庭などで使わなくなった楽器を寄附したい人が、インターネット専用サイトから申し込んで業者が査定。寄附者は、評価額に応じて、税の控除が受けられる仕組みです。

当日、楽器の贈呈を受けた同中学校吹奏楽部部長の梶川^{ちが}千雛さんが「今回の寄贈に関わった多くの人に感謝し、学校行事や地域での演奏、各種コンクールなどをこれまで以上に頑張ります」と挨拶しました。楽器は、吹奏楽部の部活動で活用されます。



いざという事態に備え、連携体制などを確認

長崎県原子力防災訓練

長崎県原子力防災訓練が11月30日、本市を含む県北部地域を中心に実施されました。

この訓練は、九州電力玄海原子力発電所の事故を想定し、緊急時における通信連絡体制の確立や緊急時モニタリング活動など、災害対策の習熟と防災関係機関相互における協力体制の強化を図るとともに、住民の原子力防災に対する正しい理解を促すため、毎年実施されています。

今年度は、住民避難として一時退避施設への退避訓練をはじめ鷹島地区から鷹島中学校の生徒18人を含む48人、星鹿地区から18人、志佐地区から55人が、それぞれバスなどで波佐見町、川棚町、東彼杵町への集団避難を実施しました。また、初めての試みとして携帯電話に避難指示を呼び掛ける緊急速報メールを配信しました。

今後、緊急時の情報伝達や避難手順などを確認し、その結果を受けてさらに改善が図られ、これらの取り組みを積み重ねていくことで、万一の事態に的確な対応がとれるようになります。



みんなで飾りつけました

「みんなのツリー」点灯式

松浦商工会議所青年部（日高雅之^{まさゆき}会長）が木材を組み立てて製作した「みんなのツリー」が市役所ロビーに設置され、12月4日に点灯式が開催されました。

このツリーは、同青年部が11月に開催した「松浦こども博」の木育コーナーで展示された際、来場者に大変好評だったことから、クリスマスバージョンのツリーに変身しました。

点灯式には、飾りつけを手伝った志佐保育園の園児たちが招待され「クリスマスソング」を歌って華を添えました。

（ツリーの点灯は、1月末日までの予定です。）



旬の味を求め、にぎわいました

松浦アールスメロンまつり

毎年恒例の松浦アールスメロンまつり（JAながさき西海松浦地区メロン部会主催）が12月1日、（道の駅）松浦海のふるさと館漁村体験学習施設で開催され、市推奨特産品のアールスメロンが販売されました。

メロンは、気象環境に影響されやすいため、生産者も豪雨や台風等による影響を心配されていましたが、大玉で甘く美味しく仕上がりました。

当日は、販売前から会場入り口に長蛇の列ができ、約300ケースのメロンが次々と売れていきました。

試食した来場者からは「とても甘い！美味しい！」と好評。会場は買い物客で、大いに盛り上がりました。





今福のまちをあたたかな灯が包む

「福フク・キラ☆・Happy day」

第9回今福和一処祭「福フク・キラ☆・Happy day」IMAHUKU IRUMI2019のイルミネーションの点灯式が12月7日、今福大川橋そばのお祭り広場で行われました。

今年で3年目となるこの日は、カウントダウンにあわせて15,000球の電球が一斉に点灯されたほか、ぜんざいが無料で振る舞われ、またデュオKAZUTOMOのカズさんと佐世保キャンディーズのライブも行われ、点灯式に華を添えました。

(イルミネーションの点灯は、1月11日までの予定です。)



想いを込めて奉納

笛吹地区大しめ縄張り

笛吹神社例大祭が12月6日に行われ、江戸時代から伝わる笛吹地区の伝統行事の大しめ縄張りが奉納されました。

今年は、笛吹・日隠^{ひがく}地域の住民らが中心となって準備を進め、鳥渡馬状^{うどまぶし}地域の協力も得て、持ち寄った稲わらで長さ約7^{メートル}、直径約60^{センチ}、重さ約300^{キログラム}の大しめ縄を完成させました。

大しめ縄作りは人手や手間を要する作業で、住民らが協力し、稲わらの選別から編みまで昔からの方法で丁寧に行われています。住民たちは、鳥居の側に立つ2本のマキの木の上に張られた大しめ縄を、地域の無病息災と五穀豊穡の願いを込めて奉納しました。



いつまでもお元気で！

山崎菊枝さん 100歳のお誕生日

山崎菊枝さん(志佐・白浜団地)が12月11日、100歳の誕生日を迎えました。山崎さんは、大正8年、朝鮮半島で7人兄弟の2番目として生まれ、結婚後は二男一女に恵まれました。

終戦後は、調川町と志佐町に移り住み、工務店の仕事をしながら、家事も手を抜かない働き者でした。また、家庭菜園や花を植えたり、春になると山菜採りも楽しまれていました。4年前から星鹿町の特別養護老人ホーム海光園に入所されており、この日は大勢のスタッフとともに和やかに長寿をお祝いしました。



いつまでもお元気で！

津田チズさん 100歳のお誕生日

津田チズさん(今福・滑栄)が12月8日、100歳の誕生日を迎えました。

津田さんは、福島町土谷免に7人兄弟の7番目として生まれました。今福町滑栄免の漁師に嫁ぎ、2人の娘に恵まれました。

大変几帳面できれい好きの津田さんは、字を書くことが好きで農業や看護助手をする傍ら、さまざまな書類の作成の手伝いなどを行っていました。現在は、毎日7時に起床し、テレビや新聞を見たり、かかさず日記をつけながら、穏やかに生活されています。

この日は、家族や近所の人に囲まれ、笑顔で祝福を受けました。



これからは手放せない! マイナンバーカード

おもて面にあなたの
顔写真入り!
「身分証明書」
として使えるよ!



< おもて面 >



< うら面 >

うら面のICチップに
あなた本人である
ことを証明する、
「電子証明書」
が入っているよ!



マイナンバーPRキャラクター
マイナちゃん

くらしを便利に! マイナンバーカード!



身分証明書 になる!

ライブ会場の入場、
携帯の契約、会員登録
などに使える!

住宅ローンや口座
開設にも使える!



ICチップの電子証明書
で本人確認ができる!
書類郵送などの手間が
かかりません!



ポイントで 買い物ができる!

2020年度
実施予定!

地域の商店やオンラインで
お買い物に使える!



健康保険証 として使える!

2021年3月(予定)からスタート!
ピツとかざすだけでOK!
とっても便利に!

スマホ・パソコンでラクラク!

- ・オンラインで確定申告ができる。
- ・子育てをはじめとする行政手続きができる。
- ・健診結果や医療費が確認できる(予定)。



マイナンバーについてのお問合せ

マイナンバー総合フリーダイヤル

0120-95-0178

マイナンバー

平日 9時30分~20時00分
土日祝 9時30分~17時30分(年末年始を除く)

紛失・盗難によるマイナンバーカードの
一時利用停止については24時間365日受付

■一部のIP電話等で上記ダイヤルに繋がらない場合

■英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語対応のフリーダイヤル
This telephone number is toll-free corresponding to English, Chinese, Korean, Spanish and Portuguese.

通知カード、マイナンバーカード

その他のお問合せ

マイナンバー制度について
Inquiries about My Number System

通知カード、マイナンバーカード
Inquiries about Notification Card and My Number Card

050-3818-1250

050-3816-9405

0120-0178-26

0120-0178-27

マイナンバーカードの
申請方法はこちら



<https://www.kojinbangocard.go.jp/kofushinse/>

第14回松浦ロードレース大会

第14回松浦ロードレース大会（同大会実行委員会主催）が11月24日、親和銀行松浦支店前をスタート・ゴール地点として行われました。市内外から707人がエントリー。懸命に駆け抜けるランナーたちに、沿道から熱い声援が送られました。上位の結果は次のとおりです（敬称略）。



【小学4年男子の部】（1・5名）

- ①伊藤 静流（MRC SASEBO） 5分34秒
- ②横山 優斗（MRC SASEBO）
- ③長谷川雅皇（吉浦クラブ）

【小学4年女子の部】（1・5名）

- ①山本 昊（調川ランナーズ） 5分46秒
- ②木谷 心愛（鷹島陸上クラブ）
- ③北村 彩葉（平戸JAC）

【小学5年男子の部】（2名）

- ①酒井 希竜（立石ランナーズ） 7分05秒
- ②久保 陽向（立石ランナーズ）
- ③今村 史政（立石ランナーズ）

【小学6年男子の部】（2名）

- ①北島 康生（立石ランナーズ） 6分39秒
- ②川副 剛煌（立石ランナーズ）
- ③吉木 涼真（IRRC）

【小学5年女子の部】（2名）

- ①松尾 真昊（KOGANEAC） 7分41秒
- ②林田亜紗美（IRRC）
- ③大塚 愛純（志佐小学校）

【小学6年女子の部】（2名）

- ①佐々木玲奈（福岡市大原小学校） 7分04秒
- ②田原 璃来（立石ランナーズ）
- ③吉田 葵唯（福岡市三国小学校）

【高校男子の部】（10名）

- ①山田 大翔（松浦高校2年） 33分04秒
- ②糸瀬 天晴（松浦高校1年）
- ③富野 大地（松浦高校1年）

【一般男子の部】（10名）

- ①尾崎 徹（佐世保市） 31分58秒
- ②鳥羽 虹貴（平戸JAC）
- ③白石 海斗（今福町）

【壮年男子40歳以上の部】（10名）

- ①松尾 寛幸（深川製磁） 37分10秒
- ②一ノ瀬真介（佐世保市）
- ③松尾 隆博（㈱ニツチツ）

【壮年男子50歳以上の部】（10名）

- ①重久 浩一（チーム野人） 37分47秒
- ②麻生 正和（MRC SASEBO）
- ③楠本 篤（MRC SASEBO（黒島））

【壮年男子60歳以上の部】（10名）

- ①古賀 隆則（MRC SASEBO） 39分41秒
- ②山田 秀徳（波佐見町）
- ③亀野 晴俊（今福町）

【壮年男子40歳以上の部】（5名）

- ①宮村 高弘（佐々木冷菓） 17分01秒
- ②廣永 友晴（西日本プラント工業㈱）
- ③木村亮太郎（MRC SASEBO）

【高校女子の部】（5名）

- ①久保川 悠（佐世保西高校1年） 21分09秒
- ②近藤加奈子（佐々町） 22分37秒
- ③金田 直美（長崎運送）

【一般女子の部】（5名）

- ①河野 弥奈（調川中学校） 7分28秒
- ②中村 莉緒（佐々中学校）

【中学2・3年男子の部】（3名）

- ①久保川 一（調川中学校） 11分05秒
- ②森田 昂洋（佐々中学校）
- ③平田 史翼（志佐中学校）

【中学2・3年女子の部】（2名）

- ③上原 美海（福岡市大原中学校） 7分13秒
- ①久富 惟末（小郡RC）
- ②萩原 志歩（志佐中学校2年）

【中学1年男子の部】（3名）

- ③吉田 百華（志佐中学校3年）
- ①川原 政人（田平中学校3年） 9分37秒
- ②浜野 元気（御厨中学校2年）

【のび家族の部（小学生未満）】（1名）

- ③丸山 瑞輝（御厨中学校2年）
- ①末永歩陸・貴久（エフサイドス） 3分28秒
- ②北島彩葉・一宏（立石ランナーズ）

【のび家族の部（小学生未満）】（1名）

- ③奥野 蒼士・猶興（星鹿小学校）
- ①葉山 朝陽・一樹（佐世保市） 4分12秒
- ②奥野 茜士・恵美（ほしか保育園）

【のび家族の部（小学生未満）】（1名）

- ③石橋 怜桜・優次（西海市瀬川保育園）

福島一周わいわいフェスタ

11月17日、秋の福島路を楽しむ第23回福島一周わいわいフェスタ2019（福島陸上協友会主催）が「すてきな福島 ゆっくり一周歩いて走って快汗！快感！」をテーマに開催されました。

イベントには、遠くは、熊本からの参加者を含め、未就学児から82歳の方まで152人が参加。福島町ふれあい広場前をスタート・ゴールとして、イロハ島や土谷棚田など島からの美しい風景を堪能。参加者は13.15kmのコースを歩いたり、走ったりとそれぞれのペースで楽しみながら福島を一周しました。



長崎県民体育大会

令和元年度ながさき県民総スポーツ祭 第70回長崎県民体育大会が諫早市を主会場として11月に開催されました。本市からも12競技、約210人の選手が出場されました。各競技の上位入賞者は次のとおりです（敬称略）。

○陸上競技（島原市営陸上競技場）

【5000m 男 60歳以上】

1位 亀野晴俊（記録：20分21秒22）

【100m 女 50歳以上】

3位 森万利子（記録：15秒34）

【走り幅跳 50歳以上】

2位 森万利子（記録：3m57cm）

○剣道競技（森山スポーツ交流館）

【一般女子（団体）】

3位 増山由莉・井元琴音

○グラウンド・ゴルフ（諫早市高来総合運動公園）

【男子個人】

1位 田中一美（記録：54打（ホールインワン3））

○水泳競技

【25m 背泳ぎ女子 60歳以上】（島原市有明プール）

3位 山崎京子（記録：22秒39）

松浦市高齢者スポーツ大会

令和元年度松浦市高齢者スポーツ大会（3種目）が11月12日～12月7日にかけて市民運動公園などで開催され、それぞれの競技で親睦と健康増進が図られました。上位の結果は次のとおりです。

【グラウンド・ゴルフ】11月12日（市民運動公園）

①里クラブA（志佐） ②今福クラブA ③さわやかA（志佐）
※里クラブAは今年の長崎県ねんりんピック大会に松浦市代表として出場します。

【ゲートボール】11月19日（鷹島総合運動公園）

①今福 ②鷹島

【バウンドテニス】12月7日（文化会館）

団体戦 ①Bチーム（平野・里元・千代延・福永）
②Eチーム（荒木勝・川副・八谷・北川）
③Aチーム（大塚・荒木・大島・柿山）



九州小学生選抜ソフトボール大会出場

星鹿少年ソフトが、10月12・13日に南島原市布津町で開催された小学生選抜ソフトボール大会において準優勝し、令和2年3月28・29日の両日に鹿児島県南九州知覧町で開催される第30回九州小学生選抜ソフトボール大会に長崎県代表として出場します。

キャプテンを務める久家翔誠くん（御厨小5年）は、「九州大会では、日頃から指導して下さる監督、コーチ、そしてお父さん、お母さんに感謝を忘れず全力でプレーして頑張ってきます」と大会に向けた抱負を話してくれました。星鹿少年ソフトは、部員15人のチームで「小さな学校の大きなチャレンジ」をモットーに頑張っています。



消費生活センターだより

問 松浦市消費生活センター ☎内線 180 直通 72-1861

リコール製品による火災などの事故防止について

冬の寒さが徐々に厳しくなるにつれて、暖房機器を利用する機会が増えてきます。

消費者庁には、平成22年度以降、暖房機器などに関する火災等の重大事故の報告が数多く寄せられており、未対応のリコール製品に関する重大事故も発生しています。

お持ちの製品がリコールにより回収、交換または修理対象となっていないか下記のリコール情報サイトで確認してみましょう。該当する製品をそのまま使い続けると、火災などの重大な事故を引き起こすおそれがあり、大変危険です。

また、リコール情報サイトには、暖房機器の他にパソコン、携帯電話用充電器、加湿器、台所用機器、消火器などのリコール情報もあります。万一来に備え、定期的に家庭内の製品の安全を確認することをお勧めします。

消費者庁：リコール情報サイト(製品の回収情報や事故情報を調べることができます。)
<https://www.caa.recall.go.jp>

もし事故が起きたら、状況をできるだけ詳しく記録し、製品やケガの程度を写真に撮るなどの証拠を保存した上で、販売店やメーカーに伝えましょう。

情報を伝えることで、他の事故防止に役立てることもできます。

売店やメーカーにつながらない、どこに聞けばよいのか分からない場合などは消費生活センターにご相談ください。

天神書簡—福岡事務所便り—



日本タウン誌・フリーペーパー大賞2019 ～自治体PR部門 優秀賞受賞～

松浦の魅力を多くの方に伝えるために製作してきた「meets! まつら」。昨年「アジフライの聖地宣言書」と題して製作した「meets! まつら vol.14」が、一般社団法人日本地域情報振興協会が主催する日本タウン誌・フリーペーパー大賞2019の自治体PR部門で優秀賞(5作品)を受賞しました。

11月29日に東京都で授賞式が執り行われ、自治体PR部門において優秀賞の中から、最優秀賞が選ばれるという緊張感の中、いざ壇上へ。

残念ながら、最優秀賞には届きませんでした。多くの自治体、観光協会等が発行する冊子の2位に相当する優秀賞を受賞することができ、松浦市の取り組みとこの冊子が評価されたことを誇りに思います。

製作にあたって、取材等にご協力いただきました皆さまにあらためて感謝申し上げますとともに、この冊子が、多くの方の目に触れ、松浦市に来て頂くきっかけになればと願っています。

問合せ先

松浦市福岡事務所
 ☎ 092-406-2180
 ✉ matsuura.f@city.matsuura.lg.jp



▲授賞式会場で



▲表彰状&受賞作品「meets! まつら vol.14」



人生会議してみませんか？

問 長寿介護課 ☎内線 191

人は誰でも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。命の危険が迫った状態になると、約70%の人が医療やケアなどを自分で決めることができず、望みを人に伝えたりすることもできなくなると言われています。

延命治療や過ごしたい場所など、自らが希望する医療やケアを受けるために、大切にしていることや望んでいることを自分自身で前もって考え、本人や家族などと医療・ケアチームが話し合い、共有することが重要です。

この取り組みを「ACP：アドバンス・ケア・プランニング」と呼びます。

2018年11月30日（「いい看取り、看取られ」の日）に、厚生労働省はACPの愛称を「人生会議」に決定しました。

この取り組みで重要なことは、自分の生き方や命について、家族や信頼できる周囲の人たちと、ゆつくりと語り合える時間を持つことです。

まずは、あなたが大切にしていること（希望や思い）について考えてみる、かかりつけ医を持ち自分の身体のことについて知っておくなど、少しずつ始めてみませんか。そして、家族など信頼できる人と、あなたの大切にしていることを繰り返し話し合ってみましょう。



わたしたちの郷土 ～文化財は地域の宝～

鷹島海底遺跡調査開始 40 周年を迎えます

鷹島沖には、弘安4年（1281年）の2度目の元寇（蒙古襲来）の折に総勢14万人、4,400隻の元軍の大船団が暴風雨によって沈んだと伝えられています。

鷹島では、昭和55年（1980年）から海底遺跡として調査が始められ、今日までさまざまな調査が継続的に行われています。その成果として元寇（蒙古襲来）の様子を如実に物語る武器や武具類、日用品など約4,000点の遺物が出土しています。

特に、平成23年（2011年）には元寇船が発見されたことで、大きな注目を集め、翌年には鷹島海底遺跡の一部が「鷹島神崎遺跡」として海底遺跡では初めて国史跡に指定されました。

鷹島海底遺跡は、長年に亘り水中遺跡の調査・研究を積み上げてきました。そこで、発掘調査開始から40周年を迎える令和2年（2020年）には、企画展やイベントなどに取り組むこととしています。

次回から、これまでの鷹島海底遺跡の調査を振り返り、シリーズでご紹介します。



▲床浪港水中作業風景（昭和58年）

問合せ先 文化財課 ☎内線 356

民生委員・児童委員が決まりました

“広げよう地域に根ざした思いやり”

☎ 福祉事務所福祉総務係 ☎ 内線 189

民生委員・児童委員の改選が行われ、新しい委員が決まりました。

12月2日に市民ホールで開かれた伝達式では代表者に委嘱状を交付しました。

委嘱された94人の委員を代表し、調川地区の古舘委員が本市の福祉向上に向けた取り組みについて決意を述べました。

また、退任された人には、厚生労働大臣、県知事および市長から感謝状などが贈呈されました。

今後3年間、民生委員・児童委員を務めていただく皆さんを紹介します（敬称略）。



町	担当地区	委員氏名
志 佐	柚木川内、田ノ平	新見 啓治
	稗木場、長野	朝永 俊一
	横辺田、笛吹	松本 哲也
	赤木、池成	尾崎 勝
	上高野、下高野	中別府園子
	栢ノ木、上野、新志佐	久保川隆司
	大浜東・西、愛光園	柴田 準三
	不老山、潮見団地、辻ノ尾	滝口 勝美
	庄野、鹿ノ爪、立石川、三栄	浦田 照子
	西山	山本 年明
	馬場、丹花、上町	神岡 康一
	中町、立町、横町	吉松 啓輔
	元町、里田原1・2、田原、住吉通、田原高層住宅	平野 睦義
	向町上、旭町、蛭子崎東	浦 肥佐子
	蛭子崎団地、蛭子崎中・西、下庄野、岸浜	松田 孝二
	白浜、白浜団地、黒汐	西田さがみ
	高野団地、高野松山団地	井上 雄二
	里1・2	梅崎 正博

町	担当地区	委員氏名	
御 厨	平瀬、市場、長嶺団地	松瀬 美治	
	札場、駅通、御厨上坊団地	前田 るみ	
	泉、中野、神原	川村 弘	
	池田上、前田、青山荘	下條やす代	
	池田、御厨団地	村田 政司	
	寺ノ尾上・中・下、二反田、西日本プラント	瀬戸 勝時	
	大崎上、大崎下	酒井 五子	
	小船、川内	森 務	
	西木場	福田ひづる	
	田代、板橋	前田富美代	
	木場、郭公尾	前田 耕一	
	星 鹿	北久保、海光園	奥野喜美子
		傘田、下田	和田知世子
川原辺田		奥野 幸子	
星鹿		浦 和子	
	大石	小賦 一義	
	青島	田口 邦博	



町	担当地区	委員氏名
福島	伊万里釜	母袋 嘉久
	播磨釜	福井 芳二
	福崎 (南)	永田 俊子
	福崎 (北)	山田 勇男
	浅谷	山中 篤
	土谷	大畑 絹子
	原	母袋トヨ子
	鍋串	近藤 肇
	里	豊川 悦郎
	端	石竹 敏春
	日の浦	川上 郁子
	喜内瀬	熊澤 玲子

〈主任児童委員〉

担当町	委員氏名
御厨・星鹿	小林 悦子
	大橋 尚生
志佐	後藤 葉月
	松本 恵美
調川	山口 重子
	田中 葉子
今福	早田 伸次
	川田美由紀
鷹島	森 和嘉代
	田島登美江
福島	山縣 文子
	前田 弘子

民生委員・児童委員とは

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱され、児童福祉、生活保護、障害者福祉、高齢者福祉および母子寡婦福祉に関する幅広い分野について、地域住民のよき相談相手となる委員のことです。

また、市内で12人の主任児童委員は、子育てや子どもの諸問題についての相談など、子どもたちが元気に安心して暮らせるように、児童福祉関係を専門的に担当しています。

町	担当地区	委員氏名
調川	上平尾、平尾	宮崎 未広
	白井、上免	宮本 国男
	中免、下免	久保川真由美
	江口 1	岡田 孝一
	江口 2	古舘 智治
	江口 3	金井田平和
	松山田	岡田 耕一
	七区ノ 1	前田 実
	七区ノ 2	吉井 弘
	中興、調川宮ノ前団地	田中 正輔
	前浜	立山 裕治
	大小松、前浜団地	迎 勇五郎
今福	土肥ノ浦	石井 修一
	浜ノ脇、北東 1	志水 千別
	北東 2・3、羽古場	田代俊一郎
	福德、今福団地、人柱 (川東)、影ノ谷	近藤 敦臣
	人柱 (川西)、今福梶の葉団地	堤 登志子
	寺上、木場	前田 直行
	東新町、本町、西新町	二村 英喜
	栄町、元町、恵比須町、松崎	白石 孝浩
	仲町、楠籠団地、清水川 (線路下)	宮本 徳昭
	坂野、大葉山、段地	前田 恵子
	仏坂、仏坂住宅、雇尾、清水川 (線路上)	小熊 猛夫
	飛島	下条 保行
鷹島	滑栄	津田 映子
	船唐津	吉永フミエ
	三里	辻畑 博文
	原、殿ノ浦	田島 和子
	中通	永田 好寿
	里、石川、日比	永田 とみ
	神崎	梶村 壽登
	阿翁	森 勇
	阿翁浦 (北)	高崎 壽
	阿翁浦 (南)	吉澤 謙三
	黒島	中本 竹敏

就学援助制度

問 各学校または教育委員会
教育総務課 ☎内線345
福島分室 ☎09551473111
鷹島分室 ☎09551483111

経済的な理由で、義務教育に必要な学用品費・給食費などの支払いにお困りの人に、その費用を援助する制度があります。

来年度の就学援助を希望される人は、各学校と教育委員会に申請書類を準備していただきますので、お問い合わせください。

なお、現在就学援助を受けている人で、引き続き援助を希望される人も申請手続きが必要です。

【申請期限】2月3日(月)
※令和2年4月に松浦市立小・中学校に入学予定のお子様のご保護者で就学援助の要件に該当し、申請後認定された人に、新入学用品費を入学前(3月)に支給いたします。

講演会のご案内

問 松浦市立図書館
☎0956724677

『つながる市民、つなげる図書館』

図書館は、学校、公民館などの教育施設や行政などの公的機関との連携、他の自治体との広域連携など、あらゆる機関や施設との連携が可能な施設です。

連携によって、どのような成果が得られるのか、元塩尻市立図書館館長の内野安彦さんをお迎えして、先進事例や今後の可能性についてお話ししていただきます。

※申し込みは不要です。

【日時】1月19日(日)
午後2時～3時30分
【場所】生涯学習センターホール
【参加費】無料
【定員】100人
【講師】ライブラリアンコーディネーター 内野 安彦氏



第9回オーストラリア・デー・イベント

問 生涯学習課社会教育係
☎内線341

オーストラリアの建国を祝い、姉妹都市マツカイ市に対する理解を深めてもらうことを目的として「オーストラリア・デー・イベント」を開催します。

【日時】1月26日(日)
開会：午前10時
閉会：正午
※受付は午前11時30分まで
※途中入退場可

【場所】生涯学習センター2階

【内容】
○姉妹都市マツカイ市と生中継
○英会話の練習コーナー
○オーストラリアのまつり風ゲーム
○特別発行のパスポートでスタンプラリー
○かんだんクラフト
【入場料】無料

2020年農林業センサスが実施されます

問 政策企画課企画統計係
☎内線316

令和2年2月1日を基準日として、「2020年農林業センサス」が全国一斉に実施されます。この調査は、全国の農林業・農山村地域の実態を明らかにする最も基本的な調査です。

令和2年1月頃から調査員が対象の世帯・法人を訪問し、調査票の配布や回収を行います。

調査票に記入された事項については、統計以外の目的には使用されませんので、皆さまのお宅や会社等に調査員が調査に伺いましたら、ご協力をお願いします。

※ホームページからも確認できます。
<http://www.maff.go.jp/tokai/census/sfc/2020cp/>



受診はお済みですか？

問 健康ほけん課健康推進係
☎内線129

各がん検診および歯周疾患検診の受診期間は2月末までです。

対象者でまだ受診がお済みでない人は、早めの受診をお願いします。

【対象者】
○胃がん内視鏡検診
年度末年齢が50歳以上の偶数年齢の人で申請をした人
○乳がん検診
年度末年齢が41歳の人
○子宮がん検診
年度末年齢が21歳の人
○歯周疾患検診
年度末年齢が40、50、60、70歳の人

【受診料】
○胃がん内視鏡検診：2千円
○乳がん検診、子宮がん検診、歯周疾患検診：無料
※受診券は送付済です。
※各検診の実施医療機関は、受診券に同封されている一覧表で確認できます。



介護予防・生涯現役応援講座参加者募集

問 長寿介護課長寿支援係
☎内線177、178

高齢期を活動的に過ごし、健康寿命を延ばすための取り組みとして、現役世代および高齢者を対象に、介護予防・生涯現役応援講座を開催します。

【日時】 1月28日（火）
午後1時30分～4時
（受付は午後1時～）

【場所】

文化会館ふれあいホール

【内容】

①講演「年齢を重ねたからこそ、新しいことにチャレンジ」
講師…医療法人志仁会西脇病院 医療福祉相談課課長 精神保健福祉士 稗田 幸則 氏

②レクリエーション「楽しくチャレンジ！介護予防」
講師…株式会社GOBOU 代表取締役 築瀬 寛 氏

（愛称…ごぼう先生）

【対象】

おおむね55歳以上の人

【参加料】 無料

【申込】 問合せ先に電話連絡

【申込期限】 1月14日（火）

※動きやすい服装でお越し

ください。

インフルエンザを予防しましょう！

問 健康ほけん課健康推進係
☎内線168、129

インフルエンザは、一般的ななかぜの症状（鼻水、くしゃみ、咳）に加え、38度以上の高熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などの全身症状が突然現れます。

3月頃まで流行しますので、一人ひとりが「かからない」「うつさない」対策を実践しましょう。

①日頃から、十分な睡眠、適度な運動、バランスの良い食事を心がけて免疫力を維持しておきましょう。
②手洗い、うがい、咳エチケットを実践しましょう。
※咳エチケット：
咳やくしゃみをする時は、他の人から顔をそらし、ティッシュなどで口と鼻を覆い、使用後のティッシュは捨てましょう。

③室内が乾燥しないよう湿度を50～60%位に保ちましょう。

【空気の乾燥を防ぐための工夫】

○加湿器を使用する。
○水を張った入れ物を部屋

の片隅に置いておく。
○お湯を沸かしてふたをあける。
○洗濯物を室内に干す。

④「インフルエンザかな？」と思ったら、早めに医療機関を受診しましょう。



献血にご協力ください

問 健康ほけん課健康推進係
☎内線168

「はたちの献血」キャンペーンが、1月1日（水）から2月29日（土）までの2か月間、全国で展開されます。冬期は献血者が少なくなります。成人式を迎える「はたち」の若者の皆さんを中心に、多くの人が献血のご協力をお願いします。

宝くじの助成金を活用！

問 政策企画課企画統計係 ☎内線 313

宝くじの社会貢献広報事業として、（一財）自治総合センターが行っているコミュニティ助成事業を活用し、下記のとおり備品を整備しました。

◆自治会備品を整備！

今福町楯の葉団地自治会の備品として会議テーブル、ワイヤレスアンプセット、集会用テント等の集会施設および自治会行事のために必要な備品（草刈機など）を整備しました。

これらの備品は、自治会の活動等で利用されます。



人権講演会

問 総務課行政係 ☎内線 321

講演 心がかぜをひくとき～”安心感”と自立～

講師 よしむら はるお 吉村 春生氏

（臨床心理士、西九州大学非常勤講師）

日時 1月19日（日）

午後1時開場

午後1時30分開会

場所 文化会館ゆめホール

内容

- ・講演会
- ・人権作文発表（松浦市・平戸市内中学生）
- ・人権の花運動パネル展（松浦市・平戸市内小学校）

入場料 無料



パブリックコメント
を実施します

本市の各施策に関する基本的な計画等の策定にあたり、パブリックコメントを実施します。
意見を募集する案件は次のとおりです。

【案件名】

- ①「松浦市健康づくり総合計画(案)」(第2次健康増進計画および第3次食育推進計画)
- ②「自殺対策行動計画(案)」

【意見募集期間】

1月6日(月)～2月4日(火)

【計画(案)の閲覧場所】

健康ほけん課および各支所・出張所、市ホームページ

【問合せ先】

健康ほけん課健康推進係
☎内線1688

【案件名】

- ③「第二期松浦市子ども子育て支援事業計画(案)」

【意見募集期間】

1月6日(月)～2月5日(水)

【計画(案)の閲覧場所】

子育て・こども課および各支所・出張所、市ホームページ

【問合せ先】

子育て・こども課
☎内線170

【案件名】

- ④「松浦市障害者計画(案)」

【意見募集期間】

1月9日(木)～2月7日(金)

【計画(案)の閲覧場所】

福祉事務所および各支所・出張所、市ホームページ

【問合せ先】

福祉事務所障害福祉係
☎内線1688

【提出方法・提出先】

ご意見は、郵便、ファクシミリ、電子メール、窓口への書面による提出のいずれかの方法で行ってください。ご意見の内容を確認させていただくこともありますので、氏名、住所、電話番号は必ずご記入ください。
なお、電話での意見の受け付けは行いませんので、あらかじめご了承ください。

●郵送

〒859-4598
(担当窓口名) あて

※①・②の担当窓口…

健康ほけん課
③の担当窓口…
子育て・こども課

④の担当窓口…

松浦市福祉事務所
※住所の記載は不要です。

●ファクシミリ

①・②のFAX番号…
FAX 0956-73-0022

③・④のFAX番号…
FAX 0956-72-1115

●電子メール

①・②の送信先…
hoken@city.matsura.lg.jp

③の送信先…
kodomono@city.matsura.lg.jp

④の送信先…
fukusi@city.matsura.lg.jp

●窓口への提出

各担当窓口および各支所・出張所へ提出してください。
※閉庁日を除く。
※お寄せいただいたご意見については、個人情報保護を除き、すべて公開される可能性のあることをご了承ください。

新たな生活をスタートする若者を応援しています！

問 政策企画課企画統計係 ☎内線315、316

松浦市では就職や結婚など新たな生活を始める若者を応援するため、「若者新生活応援事業」に取り組んでいます。奨励金を受け取るには、申請手続きが必要です。下記の支給対象に該当する人は、早めの申請をお願いします。制度の詳細は、問合せ先までお尋ねください。

区分	ふるさと就職奨励金	新生活奨励金	
		賃貸住宅入居	結婚
対象者	2015年4月1日～2020年3月31日の期間内に就職または転入・結婚	転入と同時に賃貸住宅に入居した新規転入者(市外に1年以上居住)で、引き続き市内に5年以上居住する人	結婚後1年以内に住民となる人、または住民のうち結婚後引き続き住民となる人で、市内に5年以上居住する人
	転入または学校卒業から1年以内に就職し、引き続き市内に5年以上居住する人	・賃貸住宅の契約者(公営住宅含む) ・転入時の年齢が45歳未満	・結婚時の年齢が45歳未満 ※夫婦のいずれか一方のみが受給可能
金額	1人につき、最大30万円分の地域振興券(5年間で分割して交付)	1世帯につき、最大30万円分の地域振興券(5年間で分割して交付)	

※2015年3月31日までに就職された人でも受給可能な場合があります。

第12回鷹島町リレーマラソン大会出場チームを募集します！



問 教育委員会鷹島分室 ☎ 0955-48-3111 FAX 0955-48-3488

【日時】 2月1日(土)
午前10時スタート
【部門】 小学生の部、中学生・一般の部
(市外在住の人でも参加できます。)
【チーム編成】 1チーム5～10人
【参加料】 1人500円
(当日受付でお支払いください。)

【コース】 モンゴル村敷地内
(1周1^{km}のコースを10周)
【申込方法】
教育委員会または鷹島支所に備え付け
の申込書に必要事項を記入の上、郵送ま
たはFAXで申し込んでください。
【申込期限】 1月10日(金) 必着

第15回松浦市民駅伝大会 出場チームを募集します！

問 生涯学習課スポーツ振興係 ☎ 内線 312

- 日時 2月23日(日) 午前9時30分スタート(雨天決行)
- 部門・参加資格 【一般の部】 16歳以上の市内在住者または市内勤務者および市内現住の大学生・専門学
校生で編成されたチーム
【高校の部】 北松・平戸・松浦地区の高校に在籍する生徒で編成されたチーム
【中学の部】 市内中学校単位で編成されたチーム(各校2チーム以内)
- チーム編成 監督1人、選手8人(うち女性4人まで可)、補欠3人の合計12人以内(監督兼選手可)
- コース(8区間、23.4^{km} 下表参照)
【前半】 御厨町じげもん市場前をスタートし、星鹿町川原辺田を経由して市役所前までの4区間
【後半】 市役所前をスタートし、調川水産加工団地を経由して松浦市野球場入口までの4区間
- 申込方法 教育委員会または各市立公民館に備え付けの申込書に必要事項を記入の上、お申し込みください。
※申込書などは市のホームページからダウンロードできます。
- 参加料 1チーム1,500円(1日保険料込)
- 申込期間 1月6日(月)～2月3日(月)

●市民駅伝大会の大会運営にご協力をお願いします！

車での移動応援が増加し、無理な追い越しなどで大会運営や一般車両の通行に大きな支障をきたしています。
当日は移動応援ではなく、固定した場所での応援をお願いします。大会の円滑な運営にご協力をお願いします。
また、夜間練習をする場合は、蛍光タスキを着用するなど交通事故に遭わないよう十分注意してください。



	区間	コース	距離(km)
前半	1区	じげもん市場前(スタート) → → よかところ前	3.3
	2区	よかところ前 → (川原辺田経由) → 海光園前	3.8
	3区	海光園前 → → 発電所前バス停	3.7
	4区	発電所前バス停 → → 市役所前	3.2
後半	5区	市役所前(後半スタート) → → つきの島運動公園入口	3.5
	6区	つきの島運動公園入口 → → 調川道路公園前	1.6
	7区	調川道路公園前 → → 今福漁港漁民集会所横	2.8
	8区	今福漁港漁民集会所横 → (今福駅付近折り返し) → 松浦市野球場入口	1.5

第17回長崎県ねりんピック参加者募集!

問 (公財) 長崎県すこやか長寿財団
☎095-847-5212

県内在住のアマチュア愛好者
(年齢制限なし)

【期日・場所】

5月10日(日)

三菱記念会館(長崎市稲佐町)

《囲碁交流大会》

【対象】

県内在住の60歳以上(昭和36年4月1日以前生まれ)

および15歳以下のアマチュア愛好者

【期日・場所】

4月25日(土)

長崎県労働福祉会館

《健康マージャン交流大会》

【対象】

県内在住の60歳以上(昭和36年4月1日以前生まれ)

のアマチュア愛好者

【期日・場所】

5月24日(日)

マージャンハウスいであみ

《各競技参加費》

《個人種目》一人500円

《団体種目》種目により異なる

【申込期間】

1月6日(月)～3月23日(月)

【申込期間】

1月6日(月)～2月28日(金)

※次の種目は申込締切が異なります。

・ボウリング 1月6日(月)～3月23日(月)

・ゴルフ 2月26日(水)～3月18日(水)

【対象】

県内在住の60歳以上(昭和36年4月1日以前生まれ)

のアマチュアの人

《ふれあい三世代交流将棋大会》

【対象】

【部門】

絵画、写真、書、工芸、彫刻

(各部門につき1人1点まで)

【出品料】

1部門につき500円

【申込期間】

1月6日(月)～4月30日(木)

※詳細については、問合せ先にご確認ください。

ホームページからも確認できます。

長崎県すこやか長寿財団 検索

無料法律相談会

問 田中亮法律事務所

☎0956-7676・7125

☎0956-7676・7126

法律に関する無料相談会を開催します。相談する人は事前に電話で予約してください。

【日時】

・1月9日(木) 午前10時～午後5時

・1月23日(木) 午後1時～5時

【場所】市役所2階第2会議室

【主催】田中亮法律事務所

【予約】総務課行政係(内線321)までご連絡ください。

交通事故巡回相談

問 長崎県交通事故相談所

☎095-824-1111

長崎県では次のとおり予約制の交通事故巡回相談を実施しています。

専門の交通事故相談員が相談に応じます。相談する人は事前に電話で予約してください。

【巡回相談日・場所】

1月10日(金)

市役所5階男性教養室

【時間】

午前10時～午後4時

【予約】

問合せ先までご連絡ください。(予約は、巡回相談日の2日前(土・日・祝日を除く)まで可能)



地元で安心



理想を叶える
注文住宅

打合せ不要!
建売住宅

株式会社 **グッド・ハウス**

〒859-4502 松浦市志佐町里免 315-4

☎0120-723-718

令和元年 8 月の前線に伴う大雨で被害を受けられた皆さまへ

問 平戸税務署総務課 ☎0950-23-2194

災害により国税の申告、申請、請求、納税などを期限までにできないときは、期限の延長や納税の猶予ができる場合があります。

- 1 申告、納付などの期限延長（国税通則法第 11 条）
 - 2 納税の猶予（国税通則法第 46 条）
 - 3 予定納税の減額（災害減免法又は所得税法第 111 条）
 - 4 所得税の軽減免除等（災害減免法又は所得税法第 72 条等）
 - 5 住宅借入金等を有する場合の所得税額の特別控除（租税特別措置法第 41 条）
 - 6 源泉所得税の徴収猶予又は還付（災害減免法）
 - 7 災害等により払い出した財産形成非課税住宅（年金）貯蓄の利子等の非課税措置（租税特別措置法施行令第 2 条の 25 の 2 等）
 - 8 ジュニア N I S A に係る非課税措置（租税特別措置法第 37 条の 14 の 2）
 - 9 災害により被害を受けた場合の法人税の特例（法人税法第 78 条等）
 - 10 契約書等に係る印紙税の非課税（租税特別措置法第 91 条の 2、第 91 条の 4）
 - 11 被災自動車に係る自動車重量税の還付（租税特別措置法第 90 条の 15 第 2 項）
 - 12 納税証明書[※]の無料発行（国税通則法施行令第 42 条第 4 項）
 - 13 被災酒類（販売のために所持していた酒類）に係る酒税相当額の還付（災害減免法）
- ※詳しい内容については、福岡国税局ホームページで確認または問合せ先にお尋ねください。
<https://www.nta.go.jp/about/organization/fukuoka/index.htm>

講演会 & 野鳥観察会 野鳥の楽しみ方・見分け方

渡り鳥の調査研究など、県内の鳥類に関する造詣が深い馬田勝義^{つまた かつよし}氏さんが、野鳥の楽しみ方や野山の鳥の見分け方、聞き分け方などをお話しします。講演後は、志佐川でバードウォッチングも行います。

どなたでも参加可能です。お気軽にお越しください。

- 【日時】 2 月 22 日（土） 午前 10 時～正午
 【講演会会場】 中央公民館（きらきら 21）
 【野鳥観察会】 志佐川（午前 11 時 30 分開始予定）
 【講師】 馬田勝義^{つまた かつよし}氏（日本野鳥の会 会長 崎県支部会員）
 【定員】 100 人 【参加費】 無料
 【参加申込・問合せ先】 ☎090-8913-5481（和田）
 ☎080-1766-9932（新見）
 【申込期限】 2 月 12 日（水） ※定員になり次第終了
 【その他】 満車の場合は、市役所駐車場も使用可能。
 【主催】 まつうら自然の会

—住宅用火災警報器の定期的な点検を！—

消防だより

【問合せ先】 松浦市消防本部 ☎0956-72-1211



「消火栓」や「防火水槽」の付近は 駐車禁止です！

消防署では、定期的に「消火栓」などの点検や調査を行い、いっどこで火災があっても、直ちに消火活動ができる体制をとっていますが、火災発生時に違法な駐車車両が障害となり、消火活動を妨げるケースがあります。

「消火栓」や「防火水槽」の周辺は、道路交通法で駐車が禁止されています。

違法な駐車は、一刻を争う消防活動の障害になりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



星鹿・御厨一部エリア拡大中！



2020 年 4 月～順次サービス開始

事前加入受付キャンペーン実施中

←詳しくはこちらのQRコードまたは「ちゅんちゅんネット」で検索

自宅 Wi-Fi は ケーブルテレビの光^{☆☆☆}で！

ちゅんちゅんネット光 30 月額 3,300 円^{税込}

ちゅんちゅんネット代理店（ケーブルインターネット）

松浦ケーブル株式会社

松浦市志佐町浦免 1530-5 TEL 0956-73-4002

福祉・介護の就職
合同面談会

【問】 佐世保市社会福祉協議会
佐世保福祉人材バンク
☎09561241184

福祉・介護職場への就職を希望する人や福祉養成校などの新規卒業予定者を対象に、事業所との個別面談の機会を提供し、就職機会の拡大と社会福祉施設などの人材確保の充実を図ることを目的に就職合同面談会を開催します。

【日時】

2月8日(土)
午前の部…
午前10時30分～12時30分
午後の部…
午後1時30分～3時30分
※受付開始時間は、午前の部が午前10時、午後の部が午後1時です。

【会場】

アルカスSASEBO
3階大会議室
(佐世保市三浦町2-3)

【参加施設】

長崎県北部で社会福祉施設・介護事業所を営む30事業所

【参加費】

無料(会場までの交通費は各自負担)

「ご存じですか？」
「法定相続情報証明制度」

【問】 長崎地方方法務局平戸支局
☎09501222263

「法定相続情報証明制度」は、法定相続人が誰であるのかを登記官が証明する制度です。この制度を利用することで、相続登記のほか銀行預金の払戻しや相続税の申告手続などの各種手続きが必要となる戸籍謄本等の提出を省略することが出来ます。

手数料も無料で、複数ある手続が同時に進められ、相続人の相続手続における負担を軽減することが出来ます。

詳しくは、長崎地方方法務局ホームページを確認いただくか、登記相談窓口にご相談ください。

※相談は、「予約制」ですので、事前の予約が必要です。

【不動産に関する登記相談】

長崎地方方法務局平戸支局
月曜日・水曜日・金曜日
午前10時～午後4時

【相談日】

長崎地方方法務局ホームページ
<http://noumukyoku.moj.go.jp/nagasaki/>

第16回バドミントン初打ち会

【問】 松浦市バドミントン協会(川本)
☎090027122032
FAX 09561740860

【日時】 1月26日(日)

受付…午前8時45分
開会…午前9時15分
試合開始予定…午前9時45分

【場所】 松浦スポーツセンター

【出場資格】

市内在住または協会認定のクラブに所属している人

【種目】 ダブルス、クラス別(A、B、C)

※前回優勝者(B、C)は1クラス上で申し込んでください。

※50歳以上は、1ランク下げ

て申込可。

【参加費】 一人 1,200円

(抽選でお年玉プレゼントあり)

※参加費は、各クラブ取りまとめのうえ、試合当日にお支払い願います。

【服装】

試合時の服装は、日本バドミントン協会が推薦するものを原則とします。

【組合せ】 主催者に一任

【申込先】

大会申込書により、各クラブ集約のうえ、左記へ郵送またはFAXしてください。
〒859-4521
松浦市今福町北免20091591

川本 明美
【申込期限】 1月17日(金)
【その他】

事故などについては、参加者の責任とし、主催者は一切の責任を負いません。各自スポーツ保険の加入をお勧めします。

国立口之津海上技術
学校生徒募集

【問】 国立口之津海上技術学校教務課
☎09571862152

国立口之津海上技術学校は、4月入学生を募集します。

【学科】

海技士教育科海技課程本科

【募集人数】 30人

【修業年限】 3年

【試験日時】 2月9日(日)

午前9時受付

午前9時30分開始

【受験資格】

ホームページを確認ください。

☎(https://www.jmets.ac.jp/kuchinotsu/)

【願書受付】

1月6日(月)～2月4日(火)

※詳しくは問合せ先にご連絡ください。

新車がお得! スーパー乗るだけセット

例えばダイハツミライースLが

7年リース 月々定額 1万円 (税抜き)

※税込10,800円×84回、ボーナス月57,921円加算(年2回)

車検代、税金もコミコミ! バッテリー、タイヤなどメンテナンス費用もコミコミ!

0120-77-8799 AM9:00～PM7:00 車楽館 平戸市田平町小手田免1255-3 備二シ・マイカーセンター

補聴器のご相談

聞こえのお悩みだけでも伺います。

聞こえのお悩みは、家族のお悩みでもあります。一緒に解決していきましょう!

★聞こえの子エックや補聴器の試聴だけでも承ります。お気軽にお立ち寄りくださいませ。

佐々町 尚時堂 補聴器センター

佐々ショッピング店 マックスバリュ佐々店

・営業時間 9:30～18:30 ・営業時間 10:00～20:00

・TEL 63-2100 ・TEL 63-2235

国民年金基金加入のご案内

問 全国国民年金基金長崎支部
0120-654192

国民年金基金は、国民年金に上乗せして加入し、税金の優遇を受けながらより充実した年金を受けられる積立方式の公的な年金です。

【国民年金基金の特徴】

① 基本は終身年金で、万一の時にはご遺族に一時金が支払われます（B型を除く）。

② 掛金全額が「社会保険料控除」の対象で、受け取る年金は「公的年金等控除」の対象です。

③ 掛金は一時停止や増減もできて、無理なく続けられます。

【加入対象者】

○ 20～60歳未満の第1号被保険者（国民年金保険料の免除を受けている人、農業者年金の被保険者などは加入できません。）

○ 国民年金の任意加入者（加入期間が40年未満の人や海外在住の人）

令和2年度放送大学 第一期学生募集

問 放送大学長崎学習センター
095-813-1317

放送大学は、4月入学生を募集しています。10代から90代の幅広い世代、約9万人の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で学んでいます。心理学、福祉、経済、歴史、文学、情報、自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。

全国に学習センターが設置されており、サークル活動などの学生の交流も行われています。

【出願期間】

○ 第1回：2月29日（土）まで

○ 第2回：3月17日（火）まで

※資料を無料で差し上げます。お気軽にお問合せください。ホームページからも請求できます。（左記のQRコードからもアクセスできます。）
<https://www.ouj.ac.jp>



～感性を育てよう～親子で音楽会

【日時】 3月8日（日）
午後1時30分開場、午後2時開演

【会場】 松浦市文化会館ゆめホール

【出演】 ヴァイオリン：菅原文子
ピアノ：深堀聖和

【料金】（全席自由・税込） 500円 ※3歳以上有料
【チケット販売開始日】 1月12日（日）午前9時～

【問合せ先】 松浦市文化会館
☎ 0956-72-5753（10:00～22:00）
※月曜日休館、月曜が休日の場合は翌火曜日。（12/29～1/3は休館）
※松浦市発行の「わくわくおてかけ券」は使えません。

松浦市結婚支援業務委託事業

チャペルde婚活

花嫁&花婿体験
ドレス・タキシード試着

男性参加者限定婚活セミナー開催

「婚活を成功させる秘訣とは？」
講師：金井檀（DAN STYLE 株式会社）

【日時】 2月8日（土）
午後1時～5時30分

【場所】 佐世保市内

【対象】 25～45歳の独身男女
（男性は松浦市在住・勤務の人）

【参加費】 3,000円

【申込期限】 1月26日（日）

【定員】 男女各5人

【申込先】 DAN STYLE 株式会社
LINE ID: dankanai

QRコードから友達追加し、申し込んでください▶

【電話・メールの問合せ先】
☎ 0956-25-5181
✉ info@brida-kanai.com

1月の開催日程表		通常10:00開門 唐津モーニング発売日は8:25に開門します ※ 唐津(モ)開催日以外は10:00開門です。		長崎県松浦市今福町滑米免265 TEL.0956-74-1410 http://omurakyotei.jp/ts_matsura/		BOAT RACE 松浦 TICKETSHOP																								
1月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
大村	多摩川	多摩川	多摩川	特別ウィーナスシリーズ 第2戦 ～マンスリー BOAT RACE 杯～	特別ウィーナスシリーズ 第2戦 ～マンスリー BOAT RACE 杯～	特別ウィーナスシリーズ 第2戦 ～マンスリー BOAT RACE 杯～	特別ウィーナスシリーズ 第2戦 ～マンスリー BOAT RACE 杯～	特別ウィーナスシリーズ 第2戦 ～マンスリー BOAT RACE 杯～	特別ウィーナスシリーズ 第2戦 ～マンスリー BOAT RACE 杯～	特別ウィーナスシリーズ 第2戦 ～マンスリー BOAT RACE 杯～	特別ウィーナスシリーズ 第2戦 ～マンスリー BOAT RACE 杯～	特別ウィーナスシリーズ 第2戦 ～マンスリー BOAT RACE 杯～	特別ウィーナスシリーズ 第2戦 ～マンスリー BOAT RACE 杯～	特別ウィーナスシリーズ 第2戦 ～マンスリー BOAT RACE 杯～	特別ウィーナスシリーズ 第2戦 ～マンスリー BOAT RACE 杯～	特別ウィーナスシリーズ 第2戦 ～マンスリー BOAT RACE 杯～	特別ウィーナスシリーズ 第2戦 ～マンスリー BOAT RACE 杯～	特別ウィーナスシリーズ 第2戦 ～マンスリー BOAT RACE 杯～	特別ウィーナスシリーズ 第2戦 ～マンスリー BOAT RACE 杯～	特別ウィーナスシリーズ 第2戦 ～マンスリー BOAT RACE 杯～	特別ウィーナスシリーズ 第2戦 ～マンスリー BOAT RACE 杯～	特別ウィーナスシリーズ 第2戦 ～マンスリー BOAT RACE 杯～	特別ウィーナスシリーズ 第2戦 ～マンスリー BOAT RACE 杯～	特別ウィーナスシリーズ 第2戦 ～マンスリー BOAT RACE 杯～	特別ウィーナスシリーズ 第2戦 ～マンスリー BOAT RACE 杯～	特別ウィーナスシリーズ 第2戦 ～マンスリー BOAT RACE 杯～	特別ウィーナスシリーズ 第2戦 ～マンスリー BOAT RACE 杯～	特別ウィーナスシリーズ 第2戦 ～マンスリー BOAT RACE 杯～	特別ウィーナスシリーズ 第2戦 ～マンスリー BOAT RACE 杯～	
場外発売	大村	大村	大村	大村	大村	大村	大村	大村	大村	大村	大村	大村	大村	大村	大村	大村	大村	大村	大村	大村	大村	大村	大村	大村	大村	大村	大村	大村	大村	
モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	モ	
子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	

※発売日程及び進行時間については変更になる場合があります。 ※場外発売の赤字は女子レースです。(モ)モーニングレース ※モーニングレースは開場後に販売可能なレースから12Rまで販売します。 □のレースはデイレース終了後映像を放映します。

Let's enjoy living in Matsuura-city! 青の大学 Journal January, 2020 MUSIC ROOM SPECIAL EDITION

吹奏楽部のひそかな、切実な願い。

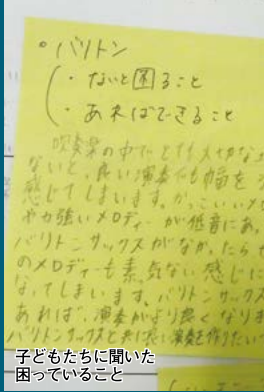
青大新聞

Vol.22

古くて音も出ないバリトンサクソ。より良い演奏をみんなで作りたいです。



楽器寄附ふるさと納税ホームページ「寄附きぼう楽器」より



子どもたちに聞いた困っていること



御厨中学校に寄附されたチューバ

音が出ない楽器。30年以上現役の楽器。期限付き借用の楽器。

昨年10月、松浦市は「楽器寄附ふるさと納税」をスタート。早速10月末に、埼玉県の男性から御厨中学校へチューバを「寄附」いただきました。

チューバは、プロの楽団の方によると、寿命はどんなに手入れをしても10年。10年経つと車で言うエンジンの部分がダメになるそう。吹奏楽部は、楽器を新しく買う予算が不足。多くの楽器は30年以上使い続け、借用するなど満足いく首での練習ができない状況です。

ひとりでも多くの大人に知って欲しい！子どもたちの思い。

「楽器寄附ふるさと納税」は、一昨年10月にスタートした新しい制度。表に出ることの少なかった子どもの願いを少しでも叶えるべく、松浦市は異例のスピードで、九州初、全国で6番目に参画しました。

「楽器寄附ふるさと納税」ホームページでは、「寄附きぼう楽器」と、各パートの生徒一人ひとりに聞いた、困り事や、やりたい事などを掲載しています。

楽器寄附ふるさと納税 <https://www.gakki-kifu.jp>

政策企画課 ふるさと納税・魅力発信室 ☎0956-72-1321

松高だより

■県高校ワープロ新人競技会 など

11月3日に開催された県ワープロ新人競技会において、商業クラブが団体で2位、個人でも大久保明日海さん(2年)が2位に入りました。また、11月8日に開催された県高校弁論大会に石田龍也くん(2年)が出演し、優良賞(第5位)を受賞しました。

さらに、11月12日には本年度の「税に関する作文」の表彰式が行われ、本校からは前田華奈さん、田代萌李さん(いずれも1年)、土屋祐夏さん、吉元優奈さん、百枝優香里さん(いずれも2年)が表彰されました。

大久保明日海さん▶



■主権者教育～生徒は主権者としての意識を高めました～

12月3日、松浦市選挙管理委員会と松浦市明るい選挙推進協議会より講師をお招きし、主権者教育を行いました。生徒たちは、講話を通して選挙制度に関する基礎知識を習得した後、実際の選挙で使用されている投票箱や記載台などを利用して行われた模擬選挙に臨み、体験を通して選挙のイロハを学びました。生徒たちは皆、主権者としての意識を高めていました。



1

January 2020

市報まつうら行事カレンダー



SUN (日)	MON (月)	TUE (火)	WED (水)	THU (木)	FRI (金)	SAT (土)
2月上旬の行事予定 2月 1日(土) ・第12回鷹巣町リレーマラソン大会 10:00～ モヰル村敷地内 2月 3日(月) ・学校開放みんなでおーげんスタイル(～7日) 各小中学校 ・折り梅カクエ(認知症の人と家族の集い) 13:30～15:30 2月 4日(火) ・折り梅カクエ(認知症の人と家族の集い) 13:30～15:30 ・酒で悩んでる人の集い 13:30～15:00	6 文化会館休館日 図書館休館日 ・折り梅カクエ(認知症の人と家族の集い) 13:30～15:30 きらきら 21	7 松浦市消防出初式 9:30～11:00 文化会館 ・酒で悩んでる人の集い 13:30～15:00 きらきら 21	1 元日 文化会館休館日 図書館休館日	2 文化会館休館日 図書館休館日	3 文化会館休館日 図書館休館日	4 図書館休館日 令和2年松浦市成人式 12:00～受付・13:00～開式 文化会館ゆめホール ホークス交流(鷹栖町派遣)(～9日)
5 文化会館休館日	12 福島町一周駅伝大会 9:30～ふれあい広場前スタート	14 文化会館休館日 図書館休館日	8 就農相談会 13:30～16:30 市役所市民ホール 市内小中学校第3学期始業式 各小中学校	9 図書館休館日 ・年金相談(要予約) 10:00～15:00 市役所市民ホール ・無料法律相談 10:00～17:00 市役所2階第2会議室	10 身体障害者相談 9:00～12:00 身体障害者協会事務所 生徒学習交流(木曾町・福島町派遣)(～13日) ・交通事故相談 10:00～16:00 市役所5階男性教養室	11 文化会館休館日
19 人権講演会 13:30～16:00 文化会館 ・図書館講演会 「つなげる市民・つなげる図書館」 14:00～15:30 きらきら 21 2F	13 成人の日 松浦市武道始め式 10:00～12:00 松浦市立武道館	15 文化会館休館日	22 就職なんでも相談(要予約) 11:00～16:00 市役所別館会議室	16 文化会館休館日	17 婚活夜間相談窓口(要予約) 18:00～21:00	18 文化会館休館日
26 オーストラリアデーイベント 10:00～12:00 きらきら 21	20 文化会館休館日 図書館休館日	21 文化会館休館日	23 年金相談(要予約) 10:00～15:00 市役所別館会議室 ・無料法律相談 13:00～17:00 市役所2階第2会議室	29 文化会館休館日 図書館休館日	31 文化会館休館日	25 文化会館休館日
27 文化会館休館日 図書館休館日 ・身体障害者相談(福島地区) 9:00～12:00 福島保健センター	28 文化会館休館日	28 身体障害者相談(鷹巣地区) 13:30～16:30 鷹巣支所	30 図書館休館日	31 文化会館休館日		

公民館講座

中央公民館 ☎ 0956-73-0711

- 9日(木)・健康づくり教室(ウオーキング)
- 10日(金)・健康づくり教室(スクエアステップ)
- 15日(水)・健康づくり教室(ウソリッソ・コチエイション)
- 16日(木)・高齢者学級「ながさき県立大学連携講座(新春のつどい)」
- 22-29日(水)・さらさら講座(布で作る小物入れ)
- 23日(木)・一般講座(ラジカメ・ソングブック)

今福公民館 ☎ 0956-74-1669

- 6日(月)・幼児教室(英語教室)
- 10日(金)・健康講座(ソングブック)
- 14日(月)・幼児教室(もぐら打ち)
- 17日(金)・一般教養講座(俳句作り)
- 20日(月)・高齢者学級(春の演奏会)
- 20,27日(月)・婦人学級(備前物・マカヒツト模範の理②)
- 23日(木)・地域子ども教室(英語教室)
- 28日(月)・朝の読み聞かせ

調川公民館 ☎ 0956-72-3062

- 9日(木)・ソングブック・ソングブック
- 10,24日(金)・趣味の講座(干支づくり)
- 14日(月)・趣味の講座(手作りアロマソープ)
- 毎週水曜日(2,9日を除く)・ウオーキング
- 17日(金)・昭和会・婦人学級(園児との交流)
- 21日(月)・趣味のつどい(手作りアロマソープ)

上志佐公民館 ☎ 0956-72-0315

- 9日(木)・健康づくり講座(スクエアステップ)
- 15日(水)・一般教養講座(暮らしでアロマソープ)
- 22日(水)・健康づくり講座(ソングブック・ソングブック)
- 24日(金)・一般教養講座(いきなり回子作り)

御厨公民館 ☎ 0956-75-0033

- 10日(金)・高齢者学級(春の演奏会)
- 16日(木)・地域子ども教室(英語で遊ぼう！)
- 17日(金)・一般教養講座(絵作り)
- 20日(月)・福ふく学級(味噌作り)

皇鹿公民館 ☎ 0956-75-1630

- 14日(月)・健康づくり教室(ヘルシー料理教室)
- 16日(水)・男性塾(気ままなランチ教室)
- 21日(月)・歴史塾(歴史雑学)
- 23日(木)・女性塾&熱年大学合同(新春民謡を楽しむ会)
- 27日(月)・手作り広場(丹精ワッパ)

福島公民館 ☎ 0955-47-2006

- 毎週水曜日(1,8日を除く)・健康づくり教室(ウオーキング)
- 16日(木)・高齢者教室
- 17日(金)・健康づくり教室(脳活性折り紙)
- 20日(月)・幼児教室
- 23日(木)・ふれあい教室

鷹島公民館 ☎ 0955-48-2049

- 9日(木)・Lets enjoy English!
- 14日(月)・婦人学級(バウンディング)
- 20日(月)・ソングブック・ソングブック
- 21日(月)・さわやかウオーキング
- 23日(木)・たかしまつこ水中考古学教室

*各公民館では上記以外の講座も多数開催されており、詳しくは、各公民館までよりご確認ください。

子どものけんこう

市役所別館会議室

- 9日(木)・わくわくマタニティ教室～出産編～(要予約・個別通知あり)
- 志佐こどものいえ
- 15日(水)・乳幼児相談
- 福島保健センター
- 20日(月)・乳幼児相談
- ・わくわくマタニティ教室(要予約・個別通知あり)

松浦市消防署 2階多目的室

- 21日(月)・乳児健診(個別通知あり)
- 28日(月)・3歳児健診(個別通知あり)

中央公民館 2階

- 29日(水)・わくわくマタニティ教室～栄養編～(要予約・個別通知あり)
- ・離乳食教室(要予約)

介護予防事業

【介護予防教室】(松浦)

- 10日(金) 10:00～12:00 調川老人憩の家
- 17日(金) 10:00～12:00 調川老人憩の家
- 24日(金) 10:00～14:00 さらさら21
- 31日(金) 10:00～12:00 調川老人憩の家

【介護予防教室】(福島)

- 10日(金) 9:00～14:00 福島保健センター
- 17日(金) 9:00～11:30 福島保健センター
- 24日(金) 9:00～11:30 福島保健センター
- 31日(金) 9:00～11:30 福島保健センター

【介護予防教室】(鷹島)

- 8日(水) 14:00～16:00 鷹島水仙苑
- 15日(水) 10:00～14:00 鷹島水仙苑
- 22日(水) 14:00～16:00 鷹島水仙苑
- 29日(水) 14:00～16:00 鷹島水仙苑

【つつきり元氣教室】

- 毎週月曜日 9:30～11:00 さらさら21(13日を除く)
- 毎週火曜日 13:30～15:00 鷹島支所
- 毎週水曜日 9:30～11:30 福島保健センター(1日を除く)
- 毎週木曜日 9:30～11:00 東部交流センター(2日を除く)
- 毎週水曜日 9:30～11:00 鷹島支所(2日を除く)

今月の税金

問合せ先
税務課

・市民税(4期分)

・国民健康保険税(8期分)

*今月の税金の納期限は1月31日です。
市税等の納付は原則【口座振替】を推奨しています。

休日水道補修当番

問合せ先
上下水道課

(有) 松浦設備 ☎ 0956-75-0176

休日当番医

月日	当番医	療機	関
1月1日	武部病院	☎ 0956-74-0007	
2日	中央診療所	☎ 0956-72-2166	
3日	菊地病院	☎ 0956-72-0151	
5日	坂口医院	☎ 0956-72-5900	
12日	武部病院	☎ 0956-74-0007	
13日	田中病院	☎ 0956-75-0211	
19日	木村医院	☎ 0956-72-1101	
26日	能塚医院	☎ 0956-73-0077	
2月2日	平田医院	☎ 0956-72-2521	

*当番医は変更になることがあります。

健康レレホソサービス

12月27日を持って終了しました。



温かい心ありがとうございます

一般寄付

●松浦市立志佐中学校へ楽器

(トロンボーン)

○楠本 武士様 (佐世保市)

●松浦市立志佐中学校へ楽器

(フルート・リコーダー)

○井村 初代様 (志佐・里 1)

●松浦市立・御厨中学校・星鹿小学校・御厨小学校・青島小中学校へ金一封

○近江鍛工株式会社

代表取締役社長 坂本 宏之様

香典返し・忌明け・寄付

●松浦市社会福祉協議会へ金一封

【本所】

○金丸 淳一様 (志佐・西山)

亡妻 恵子様

○山口 康様 (御厨・池田)

亡母 佳鶴子様

○山浦 秀市様 (志佐・横辺田)

亡母 ヨシノ様

○小船瑠美子様 (御厨・中野)

亡夫 泉様

【福島支所】

○矢野 敏也様 (福島・浅谷)

亡妻 みさき様

○徳田 和巳様 (福島・喜内瀬)

亡母 ミツ様

○松本 俊二様 (志佐・里田原2)

亡父 俊幸様

○木寺 一彦様 (福島・伊万里釜)

亡母 トク様

○前田アヤノ様 (福島・里)

亡夫 孝明様

○小川 浩記様 (福島・浅谷)

亡父 侃様

○木寺 伸作様 (福島・伊万里釜)

亡父 平一郎様

○濱崎 三徳様 (福島・鍋串)

亡母 千代子様

【鷹島支所】

○中村 孝様 (鷹島・阿翁)

亡父 忠治様

○江頭 正人様 (鷹島・中通)

亡父 勝義様

○出見 和子様 (鷹島・殿ノ浦)

亡義母 アヤコ様

●志佐上志佐地区社会福祉協議会へ金一封

○天神林久吉様 (志佐・蛭子崎東)

亡妻 エミ子様

○山浦 秀市様 (志佐・横辺田)

亡母 ヨシノ様

●御厨・星鹿地区社会福祉協議会へ金一封

○山下 昇様 (御厨・駅通)

亡妻 瑞子様

●今福地区社会福祉協議会へ金一封

○前田 晋様 (今福・人柱)

亡母 美智子様

戸籍だより

11月12日～12月6日届出 (敬称略) ※希望者のみ掲載

結婚おめでとう

木下 宗介 鷹島・阿翁浦

(岩本) 恵里香 唐津市

立石 滉太 御厨・泉

(木山) 歌穂 佐世保市

鯨尾 啓介 星鹿・牟田

(松本) 恵利 平戸市大島村

今里 敬 御厨・中野

(佐々木) 彩子 志佐・庄野

前田 英幸 福島・原

(川口) 瑞希 伊万里市山代町

お誕生おめでとう

() 内は親の名前

岩井 凱生 (智哉) 志佐・辻ノ尾

松本 航駕 (裕哉) 御厨・上坊

田郷 銀士 (昇嗣) 御厨・大崎下

梶 琥博 (雅博) 志佐・大浜東

渡邊 叶 (太志) 志佐・辻ノ尾

中倉 徠嘉 (裕紀) 志佐・横町

ご冥福をお祈りいたします

木寺 トク (89歳) 福島・伊万里釜

山本亥津子 (84歳) 御厨・郭公尾

小村由美子 (67歳) 志佐・上野

高田 康世 (49歳) 志佐・雙子崎団地

前田 敏子 (93歳) 今福・木場

里森知恵子 (90歳) 御厨・田代

藤田 千里 (72歳) 志佐・岸浜

吉村 弘 (88歳) 志佐・馬場

木寺平一郎 (80歳) 福島・伊万里釜

濱崎千代子 (89歳) 福島・鍋串

市山チサ子 (80歳) 志佐・西山

川下 賢治 (68歳) 星鹿・青島

松岡 克子 (48歳) 志佐・栢ノ木

江頭 勝義 (93歳) 鷹島・中通

松山 博幸 (66歳) 今福・土肥ノ浦

廣田 京子 (86歳) 鷹島・船唐津

川上 宣子 (77歳) 志佐・辻ノ尾



※上 坊：御厨上坊団地 (旧御厨定住促進住宅)



市報 まつら No. 118
令和2年1月1日発行 169

編集発行／松浦市政策企画課秘書係
〒859-4159 長崎県松浦市志佐町里免3665番地
福島町からは47-3011
ホームページアドレス https://www.city-matsura.jp

印刷／山口印刷株式会社
〒859-6172 11111 FAX 72-11115
鷹島町からは48-3011
メールアドレス matsura@city.matsura.jp



PROFILE

いわもと ゆうせい
岩本 優生さん

御厨町下登木免に住む 38 歳。

息子 2 人とこの 3 人家族。

松浦少年野球クラブで息子たちと一緒に頑張っています。部員募集中です！

※次は、佐貫暢治さん(志佐町・元町)にバトンタッチ！

○未来の松浦へ一言
地域に根ざした工務店であり続け、少子高齢化が進む今だからこそ皆さんに親しまれる顔なじみの工務店を目指して頑張っています。地域の行事にもできるだけ参加し、まずは御厨、そして松浦を盛り上げていきたいと思っています。

○職業・仕事内容など
家業である有限会社和光工務店に勤務しています。県内外問わず新築工事、増改築など建築工事全般を行っています。住まいのことならお気軽にご相談ください。

確定申告会場の変更について

問 平戸税務署調査部門 ☎ 0950-23-2133

令和元年分の所得税・消費税・贈与税の確定申告会場は、例年開設しておりました平戸文化センターが改修工事のため、平戸税務署に変更になりました。

ご不明な点がございましたら、問合せ先にお尋ねください。

松浦市ふるさと納税の
使い道をご存知ですか？

- 小中学校空調設備 ●保育所等整備
 - 長崎県立松浦高校の支援
 - UI ターン者の定住支援など
- くわしくは「青の大学」ホームページへ



松浦市 大人の学び場

青の大学

青の大学



ao-university.com

編集室から

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
かわにとつて昨年は多くの方々のおかげで、今年も一ページに労力を注ぎたいと思います。

さて、2020年の干支は「子」。子年は新しい物事や運気のサイクルが始まる年になるといわれています。今年も東京オリンピックの年であり、長崎県においても、8月に全国高総体(インターハイ)が開催されます。本市は、なぎなた競技の会場となっており熱戦が繰り広げられます。節目の年となりそうな2020年にかわは何か新しいことに挑戦しよう心に決めています。新年が皆さんにとって、希望に満ちた良い年となりますように。

文 かわ



人の動き

※()は前月との比較

人口	22,559
	(- 27)
男	10,931
	(- 15)
女	11,628
	(- 12)
世帯数	10,184
	(- 8)

住民基本台帳から

※制度改正により、外国人住民も住民基本台帳に登録されるようになりました。

令和元年 12月1日現在